

もくじ

はじめに	P.3	洗濯と乾燥のポイント	P.28
安全上のご注意	P.4	洗濯について	P.28
各部の名称	P.10	衣類の黒ずみや変色について	P.29
コントロールパネル		ウールコースで洗濯するときの注意	P.29
コントロールパネルの名称	P.11	洗剤/柔軟剤/漂白剤について	P.30
ディスプレイ	P.11	洗濯ネットの使用について	P.31
コース一覧	P.12	毛羽立ちなどの起きやすい衣類について	P.31
オプション機能一覧	P.13	タオルなどのゴワゴワ感について	P.31
オプション機能	P.13	洗剤ケース等のひび割れ防止	P.31
Mode Wash/Dry-洗濯・乾燥モード選択	P.13	振動について	P.32
Temp-温度設定	P.14	乾燥について	P.33
Spin-脱水乾燥速度調節	P.14	乾燥する衣類について	P.33
Time Dry-タイマー乾燥	P.14	乾燥する際のポイント/衣類の表示	P.34
Dryness-オート乾燥	P.15	乾燥コースの所要時間	P.34
Delay Start-スタート予約	P.16	国際洗濯表示	P.35
Time Manager-タイムマネージャー	P.16	お手入れとクリーニング	P.35
Hygienic Care-スチームケア	P.16	製品表面のお手入れ/水垢除去	P.35
各種設定		毎日のお手入れの後は	P.36
Soak Option-浸け置き機能	P.17	ドラムの洗浄	P.36
チャイルドロック機能	P.18	洗剤ケースの清掃	P.36
コース終了時のブザー音	P.18	洗剤ケースくぼみの清掃	P.37
Start/Pause-スタート/一時停止	P.19	異物トラップの清掃	P.37
Add Clothes-衣類追加		凍結防止	P.39
はじめてお使いになる前に	P.20	故障かな?と思ったら	P.40
ご使用方法 — 洗濯のみ	P.21	起こりうる不具合	P.40
洗濯物を入れる	P.21	緊急時にドアを開けるとき	P.43
洗剤や柔軟剤を入れる	P.21	環境への配慮	P.44
オプションの設定	P.23	梱包材について	P.44
洗濯を開始する	P.23	廃棄処分にあって	P.44
洗濯コースを中断する	P.23	環境保護のためのヒント	P.44
洗濯コースを変更する	P.23	水漏れを防ぐために	P.45
オプションを変更する	P.23	転居されるときは	P.46
ドアを開けるには	P.23	製品番号(PNC)と製造番号(S.N)	P.46
洗濯コースが終了したとき	P.24	製品のリサイクルについて	P.47
洗濯終了後に排水するとき	P.24	アフターサービスおよび修理規定	P.48
自動スタンバイ機能	P.24	修理のご依頼について	P.49
ご使用方法 — 乾燥のみ	P.25	補修用性能部品について	P.49
追加乾燥	P.25	修理料金の仕組みについて	P.49
ご使用方法 — 洗濯と乾燥	P.26	仕様/愛情点検	P.50
ノンストップコース(Drynessを組み合わせる)	P.26	製品保証書	P.51
ノンストップコース(Time Dryを組み合わせる)	P.27		

はじめに

このたびは、AEGビルトイン洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・取扱説明書の最後に製品保証書がついています。製品保証書の内容および「お買い上げ日/販売店名」の記入をお確かめいただき、別紙設置マニュアルと共に大切に保管してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管してください。
- ・本機を他の人に譲渡される時は、必ず取扱説明書、設置マニュアルを一緒にお渡ししてください。設置マニュアルがないと正しい設置が出来ません。
- ・設置および使用が正しく行われなかった場合の故障や事故については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・この取扱説明書には、製品が故障と思われるときに、お客様がご自身でトラブルを解決するための点検方法が書かれています。「故障かな?」と思われるときには、まず取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

◆ 製品登録をお願いします

長くご愛用いただくため、またエレクトロラックス お客様サポートのよりよいサービスをお受けいただくため、ご購入後はお早めに登録をお願いいたします。

ご登録をされると

- スムーズなお問い合わせ対応
 - エレクトロラックス最新情報を配信*
 - キャンペーンなどのお得なお知らせ*
- * 製品やキャンペーン情報等のご提供をご希望されたお客様が対象となります。

登録はこちらから



インターネット (PC・携帯電話) にて
ご登録ください。

https://member.electroluxjapan.com/webapp/-form/14975_zdw_120/index.do

⚠ 警告



点検後も正常に動かなかったり、明らかに異常がある場合は給水栓を閉めて電源プラグを抜くか専用ブレーカーを落とし安全を確保する
火災・事故・ケガ・感電・故障の恐れがあります。お買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠ 警告



修理技術者以外は分解や改造および修理をしない
技術者以外の方が修理等を行う事はとても危険です。お買い求めの販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

■安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告：** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

 **注意：** 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合

(絵表示の例)



：危険・警告・注意を促す内容です。
図の中に具体的な注意内容が示されています。



：禁止の内容です。

図の中に具体的な注意内容のイラスト(左図の場合は分解禁止)が示されています。



●：行為を強制したり指示する内容です。

図の中に具体的な注意内容のイラスト(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が示されています。

警告



この機器は一般家庭で使用することを想定して設計されています

業務用途、医療施設、介護施設などでは使用できません。一般家庭以外での使用における故障はアフターサービスなどの対象外となります。



200Vコンセントは単独で使う

200V コンセントは、一つのブレーカーに1つしか取り付けられません。ブレーカーは漏電遮断器内蔵の安全ブレーカーを使用してください。



壁コンセントにはアース工事が必要

200Vコンセントの設置には、専用ブレーカーから電源とアースを200VAC/20Aのコンセントまで配線する事が必要です。この作業は有資格者のみ行うことができます。



電源コードの取扱いに注意する

改造しない、交換しない、傷つけない、固定しない、束ねない、破損させない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、重い物を乗せたり挟み込んだりしない、製品で押しつけない、製品の上や下や側面に押し込まない。
火災・事故・ケガ・感電・故障の恐れがあります。



電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの挿し込みがゆるいときは、電源プラグを抜くか専用ブレーカーを切り安全を確保する

火災・事故・ケガ・感電・故障の恐れがあります。
技術者以外の方が修理等を行う事はとても危険です。お買い上げの販売店にご連絡ください。



設置前に運搬による破損がないか、製品を確認する

破損した電気製品は決してコンセントに挿さないでください。破損がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。


警告


単相100Vで使用しない・海外で使用しない

動作しません。そのままにしておくとう火災・故障の恐れがあります。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いて埃を取る

火災・故障の恐れがあります。



灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコール・油・溶剤・整髪剤などやそれらが付着した洗濯物をドラムに入れたり近づけない

爆発・火災の恐れがあります。



長期間使用しない時は、必ず給水栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜くか、専用ブレーカーを落とす

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



お手入れの際に本体各部に直接水をかけない

火災・事故・ケガ・感電・故障の恐れがあります。



電源プラグをコンセントから抜く時は、必ずプラグを持つ

電源コードは引っ張らないでください。火災・事故・ケガ・感電・故障の恐れがあります。



濡れた手で電源プラグをコンセントから抜き挿ししない

事故・ケガ・感電・ショート of の恐れがあります。



お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜くか、専用ブレーカーを落とす

事故・ケガ・感電・ショート of の恐れがあります。



浴室や屋外や湿気が多い場所には据え付けない

火災・事故・ケガ・感電・故障の恐れがあります。



洗濯前にドラム内に何も入っていない事を必ず確認する

危険物・ペット・お子様等この取説で禁止されている物が入っている状態で洗濯をすると、死亡・爆発・火災・などケガ・感電・故障の恐れがあります。



火のついたローソク・蚊取り線香・たばこなどの火気を近づけない

火災・故障・変形の恐れがあります。



設置・移動の際には周囲に充分に気を付ける

本機は非常に重いので事故・ケガの恐れがあります。



取付ける前に、すべての梱包材と輸送用ボルトを外す

そのまま使用すると本機が破損し故障します。設置時には必ずマニュアルを確認してください。



取付け後に、すべてのホース・ケーブルが挟まれていたり押しつぶされていない事を確認する

そのまま使用すると本機が破損し故障します。設置時には必ずマニュアルを確認してください。

! 警告



爆発物(ライター・スプレー容器など)をドラム内に入れない

洗濯物と一緒に本機に入ることが絶対ないようにしてください。
爆発・火災・故障の恐れがあります。



ラグ・カーペット・マット・靴などをドラム内に入れない

(*1)

脱水中に異常振動が発生して、本機や設置場所に損傷を与え、火災・事故・水漏れ・故障の恐れがあります。



(*1)

詰め物が入った洗濯物(枕・クッション・布団など)をドラム内に入れない

脱水中に異常振動が発生して、本機や設置場所に損傷を与え、火災・事故・水漏れ・故障の恐れがあります。



(*1)

防水性および撥水性の洗濯物や発泡ゴムまたはゴムに類似した材料を含有する洗濯物をドラム内に入れない

脱水中に異常振動が発生して、本体や設置場所に損傷を与え、火災・事故・故障の恐れがあります。



ジーンズ・バスローブ・バスタオル等のかさばる物や、洗濯ネットに入れた物は、1枚だけで洗わない

他の物と一緒に洗濯してください。脱水中に異常振動が発生して、本機や設置場所に損傷を与え、火災・事故・水漏れ・故障の恐れがあります。



痛んだり破れている洗濯物をドラム内に入れない

ほぐれた糸くずが洗濯機内部に蓄積し、火災・カビの発生助長・故障の恐れがあります。



乾燥工程を中断した後は、洗濯物の取り出しに注意する

洗濯物とドラムは高温になっている場合があります、火傷の恐れがあります。



本機の上に重い物や壊れやすいものを乗せない

地震やドアの開閉により、乗せた物が落下して、事故・ケガの恐れがあります



緊急排水や緊急にドアを開ける際は、熱湯に注意する

庫内の水は熱湯になっている場合があります、火傷の恐れがあります。



高温洗浄中や乾燥工程中はドアガラスに触れない

高温になっている場合があります、火傷の恐れがあります。



日本語が読めない方や取扱説明書の理解が出来ない方は本機の使用を行わないように注意する

火災・事故・水漏れ・故障の恐れがあります。



商品入れ替え時には、必ず商品に付属の給水ホースを使用する。古い給水ホースや排水ホース、純正以外のものを使用しない

漏水の恐れがあります。

(*1) これらの洗濯物は業務用洗濯機(コインランドリー)をお使いください。

防水性および撥水性のある洗濯物の例：介護用品の全て・寝袋・バッグ・耐水スポーツウェア(レインウェア・サウナスーツ・ウェットスーツ・スキーウェア等)・車両カバー等

ゴム類の洗濯物の例：裏地にゴムが貼り付けられている衣類・キッチンマット・バスマット・ヨガマット等

⚠ 警告



お子様にドラムの中をのぞかせたり遊ばせたりしない



ドラムの中に落ちて、閉じ込み事故・ケガ・火傷の恐れがあります。



洗濯機の近くなどに台を置かない



ドラム内部への落下・ガラス部への接触等で、ケガ・火傷の恐れがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない



ドラムの中に落ちて、ケガ・火傷の恐れがあります。



登らない・ドアにぶら下がらない



ケガ・火傷・故障の恐れがあります。



製品の梱包材はお子様の近くに置かない

ビニール・発泡スチロール・段ボールなどの梱包材は、お子様の窒息事故やケガの原因となる恐れがあります。



リサイクルに出すときにはドアを外す

お子さまが閉じこめられる事故を起こしたり、それ以外の危険な状況に陥ったりすることを防ぎます。



洗剤や柔軟剤などはお子様の手が届かない場所に置く

誤飲事故が起きる恐れがあります。



設置者は設置完了後に設置マニュアルのチェックリストに従い確認する

設置不良で発生した火災・水漏れ・故障は弊社では保証致しません。



設置者は必ず設置マニュアルを十分理解して取りつける

設置に必要な空間・機器を保持し固定する方法や寸法・周囲の構造物との距離・通風口の最小限の寸法や正しい配置などは、設置マニュアルに記載しています。



糸くずや埃を本機の周りに堆積させないこと

多くのゴミを吸い込んでしまうと、火災・故障の原因となる恐れがあります。焦げ臭い匂いを感じたらコンセントを抜いてください。



カーペット床への設置はしない

確実な固定が出来ないため、火災・水漏れ・故障の原因となる恐れがあります。故障時のサービスメンテナンスもお受けできません。



電源をON/OFFできるタイマー回路（遅延タイマーや節電用タイマー）への接続は絶対に行わない

誤作動や予期せぬ故障、不具合が発生する可能性があります。

i お子様による誤作動を防ぐために、チャイルドロックのご使用をおすすめします。設定方法はP.18「チャイルドロック機能」をご参照ください。

⚠ 注意

ペットを庫内に入れない



庫内環境に慣れてしまうと、自ら庫内に入って閉じ込められることがあります。そのまま洗濯すると、ペットの死亡や本機の故障の原因になることがあります。

本機と周囲の間隙に小動物が入らないようにする



小動物が電気配線やホースをかじることで、感電・水漏れ・故障の原因となる恐れがあります。

洗濯前に必ず給水栓を開いてホースの接続を確認する



ネジが緩んでいると水漏れして思わぬ被害を招く恐れがあります。

ドアを閉める際には洗濯物をドアに挟まない



水漏れ・故障・衣類を痛める原因となる恐れがあります。

本機上部に洗剤や柔軟剤を入れた容器を置かない



こぼれた液体が本機に付くと、部品が割れたり変色する恐れがあります。

金属粉・金属片・硬貨や小物などは必ず衣類から取り出して庫内に入れる



感電・故障の原因となる恐れがあります。

使用場所が0°C以下になる場所には、設置したり使用しない



凍結により、故障や水漏れの恐れがあります。

洗剤や柔軟剤を入れすぎない



入れすぎると故障・庫内のカビの発生の助長・衣類の痛みの恐れがあります。洗剤メーカーの指定した量以下でお使い下さい。

ワイヤー入りブラジャー等は専用のネットに入れる



ワイヤーが飛び出すとドラムを傷つけ故障する恐れがあります。

ドラム式対応洗剤以外は使用しない



洗剤は低発泡性のドラム式洗濯機用洗剤を使用しないと、故障や泡漏れ等の原因となる恐れがあります。

本体前面には十分なスペースを確保する



ドアの開閉や、緊急排水、故障時のサービスメンテナンスがスムーズに行えません。

給水ホースは定期的に点検する



長期間使用すると劣化により水漏れする恐れがあります。必ず定期的に点検してください。

■ご使用について

- ・ 本機は日本国内用に設計されています。他の国や地域ではご使用にならないでください。
- ・ 衣類の取扱い表示で洗濯可能になっている衣類のみを洗うことができます。
- ・ 本機に洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
- ・ 洗濯や乾燥の前に、衣類のポケットなどが空であることを確認してください。
- ・ ボタンやファスナーはしっかり閉まっていることを確認してください。
- ・ 傷んだり破れている衣類の洗濯や乾燥は避けてください。
- ・ ペンキ、インク、さびや草の汁が付いた衣類は洗濯前にこびりついた汚れを落としてください。
- ・ ワイヤ入りブラジャーなどは専用ネットに入れて適切なコースで洗濯してください。
- ・ 布団やダウンジャケットは、洗濯および乾燥することができません。洗い方については、メーカーにお問い合わせください。
- ・ ドライクリーニング溶剤を使って本機で衣類を乾燥させないでください。
- ・ ドライクリーニング溶剤のような化学製品が付着した衣類は本機で乾燥しないでください。発火する恐れがあります。このような衣類は水洗いを行い、風に当てて自然に乾燥させてください。
- ・ ドアパッキンの劣化を防いでドアの気密性を保つために、お使いになった後は、ドアを少しだけ開けておいてください。
- ・ 長期間お使いにならない場合は、ドアを閉めて給水栓を閉めてください。
- ・ 靴下や紐などの小物は洗濯用ネットに入れて洗うことをおすすめします。
- ・ 本機を硬いブラシなどで掃除しないでください。
- ・ ペットの毛などは取り除いてください。

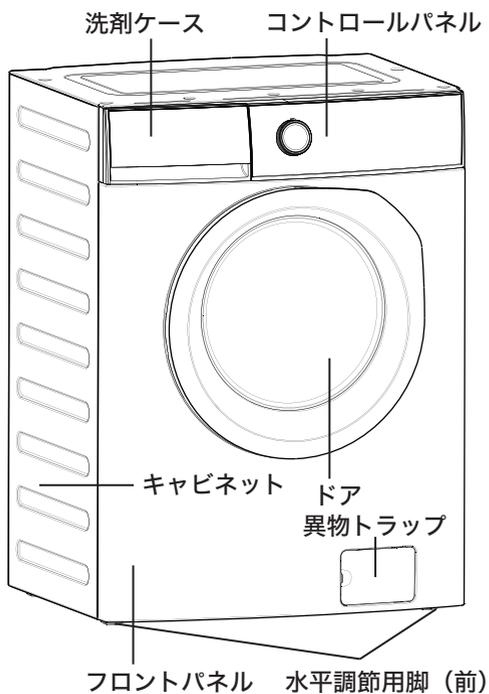
⚠ 警告

高温水による洗濯中や乾燥中の発火を防ぐ為に

- ・ 植物油や食用油などで汚れた洗濯物をドラム内に入れしないでください。油のしみこんだ洗濯物は乾燥中の熱により自然発火することがあります。また乾燥後に積み重ねておくと、油の酸化により乾燥させた洗濯物から熱が逃げられなくなり、発火する恐れがあります。
- ・ 植物油、食用油や整髪剤を含んだ衣類は、洗濯前に洗剤が入った温水で洗ってください。洗濯の際は、低温乾燥機能を使って、洗濯物の温度を下げて洗ってください。熱いままの洗濯物は、本機から出して重ねて置かないでください。
- ・ ガソリンやドライクリーニング溶剤、その他の可燃性の溶剤で洗わないでください。（アセトン、アルコール、ガソリン、灯油、剥離剤、テレピン油、ワックス、ワックス除去剤など）しみ抜き処理に可燃性の溶剤を使用した場合は、溶剤が乾いて臭いがとれてから洗濯機に入れてください。
- ・ フォームラバー製品（ラテックス製品）または同様のゴムを含む製品は、乾燥させないでください。フォームラバー製品は、加熱により自然発火することがあります。
- ・ 金属を含む下着は、乾燥中に金属の補強材が緩んで本機を破損する恐れがあります。
- ・ シャワーキャップや乳児用ナプキンカバーなどの防水性のプラスチック製品を洗わないでください。
- ・ 裏地がゴム製の衣類やゴムが貼り付けられている衣類、枕、ゴム製の靴を洗わないでください。
- ・ 回転式の乾燥に適していない製品を乾燥させないでください。

2.各部の名称

■ 本機の概要

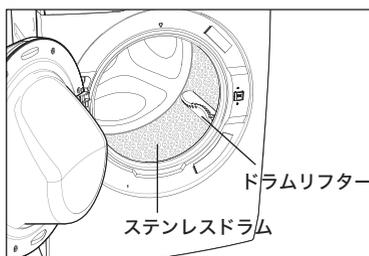


洗剤ケース

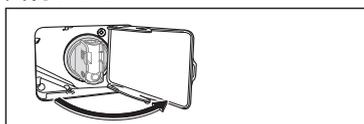


（詳細はP.21参照）

ドア

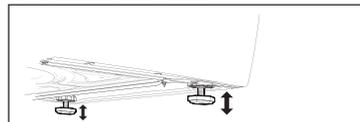


異物トラップ



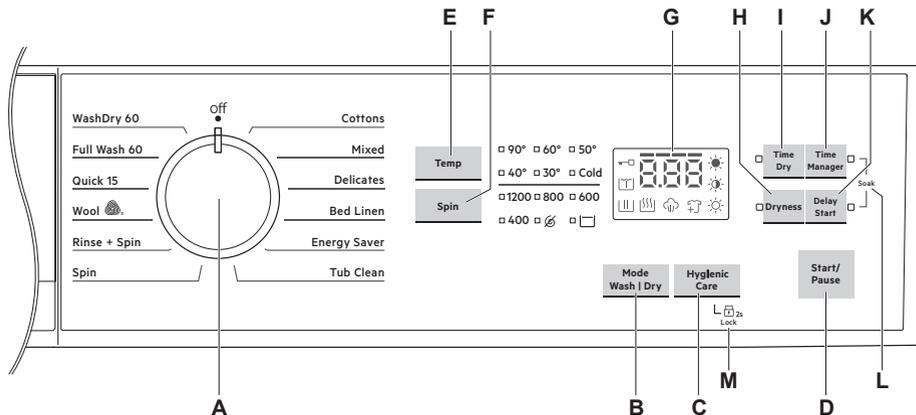
（詳細はP.37参照）

水平調節用脚（前）



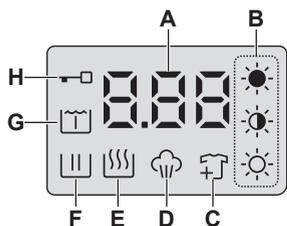
3. コントロールパネル

3.1 コントロールパネルの名称



- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| A コース選択ダイヤル | H Dryness(オート乾燥)ボタン |
| B 洗濯・乾燥モード選択ボタン | I Time Dry(乾燥時間設定)ボタン |
| C Hygienic Care(スチームケア)ボタン | J Time Manager(タイムマネージャー)ボタン |
| D Start/Pause(スタート/一時停止)ボタン | K Delay Start(スタート予約)ボタン |
| E Temp(温度設定)ボタン | L Soak(浸け置き)ボタン：JとKを同時押し |
| F Spin(脱水回転速度調整)ボタン | M チャイルドロック：Cを2秒間長押し |
| G ディスプレイ | |

3.2 ディスプレイ



- A** 洗濯・乾燥の所要時間、予約時間、アラームコード
- B** 乾燥レベルマーク
 - ☀️ しっかり
 - 🌞 普通
 - 🌤️ 軽め
- C** 衣類追加マーク
- D** スチームマーク
- E** 乾燥ステータスマーク
- F** 洗濯ステータスマーク
- G** 浸け置きマーク
- H** ドアロックマーク

- ・マークがオンになっているとドアを開けることはできません。
- ・マークがオフになっているとドアが開きます。

3.3 コース一覧

洗濯温度	脱水速度 (rpm)	最大洗濯容量 (洗濯)	最大洗濯容量 (乾燥)	洗濯物の種類・汚れの度合
Off (オフ)				洗濯コースをリセットする (本機の電源スイッチをオフにします)
Cottons (木綿) Cold~90°C	1200	8 kg	5 kg	白または色物の木綿 (汚れの程度によって洗濯時間を調整してください。P.16の表を参照)
Mixed (混紡) Cold~60°C	1200	4 kg	3 kg	合成繊維または混紡 (汚れの程度によって洗濯時間を調整してください。P.16の表を参照)
Delicates (デリケート) Cold~40°C	1200	4 kg	—	アクリル、ビスコース、ポリエステルなどのデリケートな繊維 (汚れの程度によって洗濯時間を調整してください。P.16の表を参照)
Bed Linen (ベッドリネン) Cold~60°C	800	3 kg	—	1枚の合成繊維の毛布や掛け布団、マットレスカバー
Energy Saver (節電プログラム) 40°C / 60°C ¹⁾	1200	8 kg	5 kg	白または色物の木綿
Tub Clean (ドラム槽洗浄) 60°C	—	—	—	洗濯槽 (ドラム) の洗浄
Spin (脱水)	1200	8 kg	5 kg	脱水、洗濯槽 (ドラム) 内の排水
Rinse + Spin (すすぎ・脱水)	1200	8 kg	5 kg	すすぎ、脱水
Wool (ウール) Cold~40°C	1200	1.5 kg	1 kg	ピュアウール、防縮加工済み、洗濯機で洗浄可と表示されているウール製品 ※詳細はP.29を参照し、必ず注意事項をお守りください。
Quick 15 (15分簡易洗濯) Cold~30°C	1200	1.5 kg	—	合成繊維や混紡の衣類の軽い汚れ
Full Wash 60 (60分洗濯) 30°C~60°C	1200	8 kg	4 kg	色物のコットンシャツ、ブラウス、タオルや下着など、普段着の普通の汚れ
WashDry 60 (60分洗濯乾燥) 30°C / 40°C	1200	1 kg	1 kg	3~5枚のシャツの軽い汚れ ²⁾

1) 60°Cで設定する **Energy Saver Program (節電プログラム)** は、最大容量分の普通の汚れの洗濯物の洗濯に適しています。

2) 簡易乾燥のため、綿のタオル等には適していません。

3.4 オプション機能一覧

プログラム \ オプション	Spin 脱水		Dryness ²⁾ オート 乾燥	Time Dry ²⁾ タイマー 乾燥	Delay Start 予約	Time Manager タイム マネージャー	Soak 浸け置き	Hygienic Care ¹⁾ スチーム ケア
	 脱水なし	 すすぎ ストップ						
Cottons(木綿)	■	■	■	■	■	■	■	■
Mixed(混紡)	■	■	■ ³⁾	■	■	■	■	■
Delicates(デリケート)	■	■			■	■	■	■
Bed Linen(ベッドリネン)	■				■	■		■
Energy Saver(節電プログラム)	■	■	■	■	■		■	■
Tub Clean(ドラム槽洗浄)								
Spin(脱水)	■		■	■	■			
Rinse + Spin(すすぎ・脱水)	■	■	■	■	■			
Wool(ウール)	■	■		■	■			
Quick 15(15分簡易洗濯)	■	■			■			
Full Wash 60(60分洗濯)	■	■	■	■	■			
WashDry 60(60分洗濯乾燥)					■			

1) Hygienic Care (スチームケア) は、40~90℃の水温が設定された洗濯プログラムでのみ使用することができます。洗濯と乾燥のノンストップコースや乾燥のみのプログラムには使用できません。

2) 乾燥時間が過度に長くなることを避けるために、乾燥の際に本機が推奨する脱水速度よりも遅い速度を設定しないでください。

3) このプログラムは普通乾燥  のみ設定できます。

3.5 オプション機能

Mode Wash / Dry (洗濯・乾燥モード選択)

洗濯・乾燥モード選択ボタンで、次のモードを設定することができます。

- 洗濯のみモード (デフォルト) 
- 洗濯+乾燥モード  
- 乾燥のみモード 

注意

- 設定されているプログラムによっては、選択できないモードがあります。その際は、ディスプレイに“---”がブザー音と共に点滅します。
- 運転の途中で設定モードを変更する場合は、本機の電源を一度切る必要があります。

Temp (温度設定)

Tempボタンを繰り返し押して、お好みの洗濯温度を選びます。

Spin (脱水回転速度調節)

Spinボタンを繰り返し押すと、お好みの脱水速度を選んだり、すすぎストップを選ぶことができます。

● 脱水なし

脱水なしコースの場合は、脱水工程を解除し、すすぎの回数を増やします。

● すすぎストップ

すすぎストップコースは、最終すすぎの水を排水せず、衣類のシワを防ぐためにドラムが回転し続けます。ドラム内の水の排水が終わるまで、ドアはロックされます。詳細はP.24をご参照ください。

 ドラム内に水があるため、ドアはロックされています。コースの運転を続けるには、Start/Pause (スタート/一時停止) を押してください。

Time Dry (タイマー乾燥)

乾燥時間をマニュアルで設定する場合は、希望の時間になるまで Time Dry ボタンを押します。

注意

- 時間設定のある乾燥コースの最長時間は、選択するコースによって異なります。
- 運転時間は、ほぐし・乾燥工程の所要時間を合計したのになります。
※ノンストップコースの場合は、洗濯・ほぐし・乾燥工程の所要時間を合計したのになります。
- コースの運転が終了すると、約 10 分間シワ防止工程に入ります。この間、ディスプレイの時間は“End”と表示され、ドアはロック ( が表示) されます。
- シワ防止行程中にドアを開ける場合は、Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押してください。

タイマー乾燥オプションのガイドライン：

繊維の種類	乾燥容量 (kg)	推奨脱水速度 (回転)	推奨乾燥時間 (時間)
木綿、リネン (バスローブ、バスタオル等)	5	1200	3 - 4
	2.5 - 4.5	1200	2 - 3
	2	1200	1 - 2
合成繊維、混紡 (ジャンパー、ブラウス、下着、 家庭用リネン等)	3	1200	2 - 3
	1	1200	1
ウール、手洗いウール	1	1200	2

Dryness (オート乾燥)

Drynessボタンを押して、ご希望の乾燥レベルを設定します。ディスプレイには次のオプションが表示されます。

- しっかり 
- 普通 
- 軽め 

注意

- 設定できる乾燥レベルの度合いは、選んだ洗濯コースにより異なります。
- 運転時間は、洗濯・ほぐし・洗濯容量により算出された乾燥時間、それぞれの所要時間を合計したのになります。
- コースの運転が終了すると、約10分間シワ防止工程に入ります。この間、ディスプレイの時間は“End”と表示され、ドアはロックされます 。
- シワ防止行程中にドアを開ける場合は、Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを押してください。

乾燥レベルオプションのガイドライン：

乾燥の度合い	繊維の種類	乾燥容量
しっかり  タオル類に適する	木綿、リネン (バスローブ、バスタオル等)	5kgまで
普通  アイロンをかけずに洋服類に しまう衣類に適する	木綿、リネン (バスローブ、バスタオル等) 合成繊維、混紡 (ジャンパー、ブラウス、下着、家庭用リネン等)	5kgまで 3kgまで
軽め  アイロンかけする衣類に適する	木綿、リネン (シーツ、テーブルクロス、ブラウス・シャツ等)	5kgまで

推奨乾燥時間

乾燥時間は次により異なります

- 最終脱水速度
- 乾燥レベル
(しっかり  / 普通  / 軽め )
- 洗濯物の種類
- 洗濯物の容量



綿ぼこり

新しいタオルなど毛羽立ちしやすい繊維を乾燥した後は、ドラム内の洗浄をおすすめします。(P.36「ドラムの洗浄」参照) 庫内に残った綿ぼこりを除去することで、乾燥後に他の衣類への付着を防ぎます。お手入れ方法については、“お手入れとクリーニングについて”の項目をご覧ください。



追加乾燥

洗濯物の乾燥が十分でない場合は、短時間の乾燥を追加で設定してください。

- 乾燥洗濯工程の最終段階では、温熱を使わずに (クールダウンサイクル)、洗濯物の温度を冷まします。

-  **警告！**

衣類のシワや縮みを防ぐため、過剰な乾燥は避けてください。

Delay Start (スタート予約)

この機能は、プログラムの開始時間を30分、60分、90分後および2~20時間後まで設定できます。設定した予約時間はディスプレイに表示されます。終了予定時刻は予約時間に合わせて後るにずれません。

※洗濯コースを設定し、Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押す前でなければ、選択することはできません。

予約開始時間前に洗濯物を追加する場合：

Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押し、本機を一時停止状態にします。洗濯物を入れドアを閉め、Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを再び押します。

スタート予約の取り消し：

Delay Start (スタート予約) ボタンを予約時間が“0”になるまで繰り返し押すと取り消されます。その後、Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押してください。

Time Manager (タイムマネージャー)

洗濯時間を調整できる機能です。このボタンを汚れの度合いに応じて押すことで、洗濯時間の増減ができます。洗濯時間はディスプレイのバーの数で表示されます。

汚れの程度	軽い	>>	普通	>>	ひどい
洗濯レベル	-	--	---	----	-----

Hygienic Care(スチームケア)

洗濯中に衣類に低温のスチームを当てることで、生地を傷めずに有害な細菌やアレルギーを無効化させることができます。また衣類のシワを軽減することができます。Hygienic Care ボタンを押してこのオプションを設定すると、すすぎ工程後にドラム内に約30分の間スチームが発生します。

※このオプションが設定されると、ディスプレイにマークが表示されます。



- このオプションは水温が40-90°Cに設定された洗濯コースにのみ使用できます。洗濯と乾燥のノンストップコース、乾燥のみのコースには使用できません。
- スチームオプションを選択中に、ドラム内にスチームの発生が見られない事がありますが、これは、故障ではありません。洗濯機の設置環境や使用環境の温度等によって、発生状況は異なります。
※スチームは、衣類にあたるように立ち上がります。
- スチームは、スチームオプションを選択中に絶えず発生するものではありません。
- スチームオプションに適した洗濯物量は、洗濯前の濡れていない洗濯物をドラムの半分くらい入れた場合に、より効果が見込まれます。
- スチームオプションが終了したあとの衣類は温かくなりますが、これは、スチームの影響によるもので正常な状況です。
※スチームオプションを選択すると、洗濯物は、スチームの効果で柔らかく仕上がります。
- スチームオプションを設定すると、すすぎ工程中の水温が上がります。また、排水ホースから蒸気が立ち上る事がありますが、これは故障ではありません。

3.6 各種設定

Soak Option(浸け置き機能)

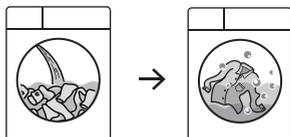
本洗いの前に洗濯物を浸け置きするときに、この機能を設定します。汚れのひどい衣類やシミの気になる衣類の洗濯にお使いください。この機能を選ぶと、洗濯時間が約50分長くなり、消費水量も増えます。

浸け置き機能を設定する：

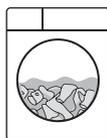
Time Manager(タイムマネージャー)ボタンとDlay Start(スタート予約)ボタンを、が点灯するまで同時に長押しします。解除するときは再び2つのボタンをが消えるまで長押しします。

-  本体の電源がオフになっても、この機能の設定は残ります。
-  浸け置き洗いで漂白剤、または浸け置き剤などの洗剤を使用する場合は、浸け置き洗い用の洗剤ケース  に洗剤を入れてください。
本洗い用には、洗剤用の洗剤ケース  に入れてください。

1. Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンを押します。庫内に水が入り（20分ほどかかります）、ドラムがゆっくり周りはじめ、洗剤を溶かし、衣類を均等に分散させます。



2. 浸け置き洗いの工程（約30分）に入り、ドラムが時々回転し、衣類を分散させます。



3. 浸け置き洗いの工程が終了すると、自動的に排水し、洗濯用に給水して、設定されている本洗いのプログラムを開始します。

-  浸け置き洗いの水温はどの温度でも設定できますが、お湯は染みが残ることもあるため、水を選択することをおすすめします。

チャイルドロック機能

本機にはチャイルドロック機能が付いています。小さなお子様がケガをしたり本体の損傷の原因になる心配をせず、ドアが閉まった状態で洗濯機から目を離せます。

 Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンを押してプログラムをスタートさせた後で設定します。

チャイルドロックを有効にする：

Hygienic Care(スチームケア)ボタンを約2秒間、ディスプレイに“ ”が表示されるまで長押しします。

 ボタンはロックされます。

チャイルドロックを解除する：

Hygienic Care(スチームケア)ボタンを約2秒間、ディスプレイに“ ”が表示されるまで長押しします。

 本体の電源がオフになっても、この機能の設定は残ります。チャイルドロックが有効になっている時は操作ボタンを押してもブザー音が鳴り、ディスプレイに“ ”が2度点滅します。

コース終了時のブザー音

コースが完了したときにブザー音を鳴らしてお知らせしたり、消す設定をすることができます。例えば、就寝中に洗濯を行い、約1時間後に終了しても睡眠を邪魔されないよう、ブザー音を消すことができます。

 重大な不具合などのエラー警告音は、この限りではありません。

ブザー音を消すには Temp(温度設定)ボタンと Spin(脱水回転速度調整)ボタンを3秒以上同時に押し続けます。ディスプレイに“ ”が表示され、ピー、ピーという音が鳴ると設定完了です。設定を元に戻すには、再度2つのボタンを3秒以上同時に押し、ピーと音が鳴ると完了です。

3.7 Start/Pause (スタート/一時停止) Add Clothes (衣類追加)

このボタンには以下の2つの機能があります。

Start/Pause (スタート/一時停止)

ご希望の洗濯コースやオプションを設定した後にこのボタンを押し、コースの運転を開始します。Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンのライトの点滅が止まり、ドア底面の高さに水が溜まるまで点灯します。その後、ライトは消えます。Delay Start(スタート予約)機能を設定した場合は、カウントダウンが始まり、ディスプレイに時間が表示されます。

コース運転中に中断するときは、このボタンを押し、一時停止します。Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンのライトは点滅します。

このボタンをもう一度押しすと、中断したところからコースが再開し、Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンのライトの点滅が止まります。

Add Clothes(衣類追加)

 衣類追加マーク  が点灯している場合のみ、衣類を追加できます。

衣類を追加する：

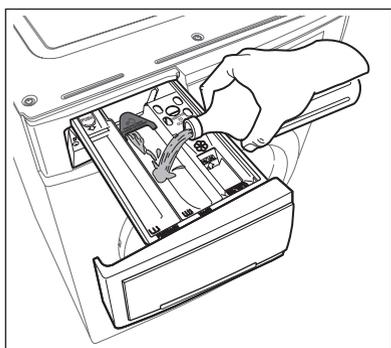
1. Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンを押し、コースを一時停止します。
2. ドアを開ける前に、洗濯機が完全に停止して  が消えるまで待ちます。
3. 衣類を追加し、ドアを閉めます。
4. Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンをもう一度押し、運転を再開します。

4. はじめてお使いになる前に



本機の設置中または初めてお使いになる前に、本機内に少量の水が残っていることがあります。これは、出荷前に工場で正常に作動するかを確認する最終機能検査を行った際の水であり、本機の性能に影響はありません。

1. 下記のイラストのように、2Lの水を真ん中の洗剤ケースに入れ、排水システムを有効にします。
2. 洗濯物を入れずに、Cottons(木綿)コースで90°Cを設定し、運転を行います。このコースを行うことで、本機の製造過程でドラム槽に残った汚れが除去されます。

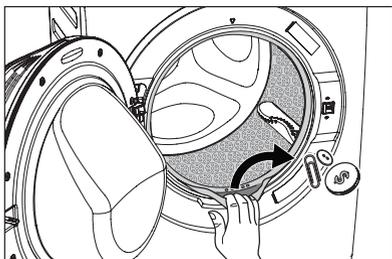


5. ご使用方法 — 洗濯のみ

5.1 洗濯物を入れる

1. コース選択ダイヤルを回し、コースを設定します。設定されたコースに合わせて自動的に水温や脱水速度が調整されます。選択ダイヤルは時計回りおよび反時計回りに回ります。Offに合わせるとリセット/本機の電源がオフになります。コース運転終了後は選択ダイヤルをOffに合わせ、電源を切ってください。

2. ドアパッキンの内側に何か挟まっているかを確認し、挟まっていたら取り除いてください。



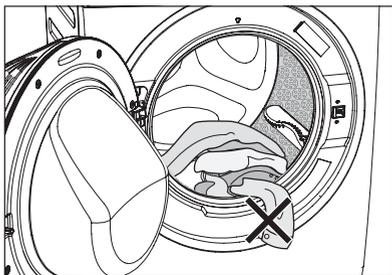
3. 洗濯物を一枚ずつドラム内に入れます。できるだけ均等に広げるように入れてください。

※P.28「洗濯と乾燥のポイント」をご覧ください。

4. ドアを閉めます。

注意

洗濯物がドアとパッキンの間に挟まらないようご注意ください。

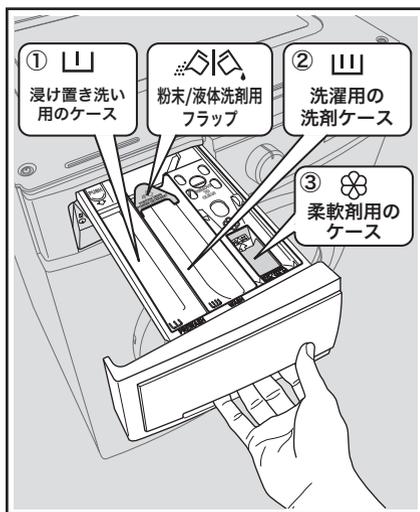


5.2 洗剤や柔軟剤を入れる

i 重要：お使いになる前にP.30「洗剤/柔軟剤/漂白剤」をお読みください。

1. 洗剤ケース

洗剤ケースは3つに分かれています。



① 浸け置き洗い用の洗剤ケース

浸け置き洗いを設定したときは、このケースに洗剤を入れます。

② 洗濯用の洗剤ケース

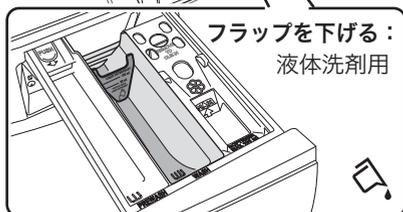
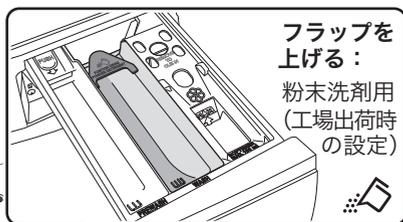
全てのコースで、このケースに洗剤を入れます。

③ 柔軟剤用のケース

柔軟剤はこのケースに入れます。

● 粉末/液体洗剤用フラップ

使用する洗剤が粉末か液体かによりフラップの位置を変更します。



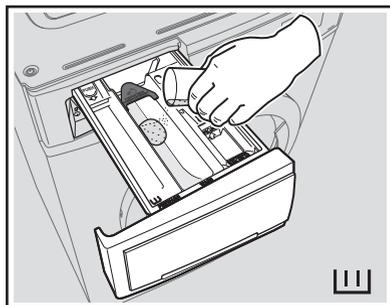
i 液体洗剤ご使用の際は

- 最大量の位置を超える量はいれられないでください。
- ゼラチン質の濃い液体洗剤は使用しないでください。

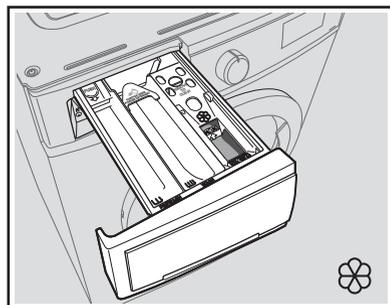
2. 洗剤や柔軟剤を量ります；

- 洗剤ケースを引き出します。
- 規定量を量り、洗濯用洗剤ケースに投入します。

i 洗剤かす、柔軟剤、水分は洗剤ケースに残りますので、定期的に掃除し、残りかすを取り除くことをお勧めします。



洗剤ケースを引き出し、洗剤の量に注意しながら、洗濯用の洗剤ケース **U** に入れます。
(浸け置き洗いの時は **U** に入れます)



必要に応じ、柔軟剤は **花** マークのレーンに入れてください。

i 注意

洗剤等は、洗剤ケースの“MAX”マークを超えて入れないでください。
濃い柔軟剤をお使いになる際は、希釈することをお奨めします。
洗剤ケースは閉じてください。

i 洗剤、柔軟剤等を使用する場合は、以下の水量も参考にしてください。

洗濯量（乾燥布の重量）	2Kg	4Kg	8Kg
洗濯時の使用水量（参考）	約8L	約15L	約24L

5.3 オプションの設定

1. 洗濯の水温や脱水速度等を本機推奨の設定から変更したいときは、脱水や温度ボタンを繰り返し押し、ご希望の脱水速度や温度に設定してください。特別オプションを選択するときはオプションボタンを押ししてください。

注意

- 設定するコースにより、様々な機能を組み合わせることができます。
 - 設定したコースにいずれのオプションも組み合わせられない場合は、ディスプレイの“---”マークが点滅し、ブザー音が鳴ります。
2. 洗濯時間を調整したいときは、タイムマネージャーボタンを繰り返し押し、時間を長くしたり短くします。
(P.16「Time Manager」参照)

洗濯コースの開始時間を予約したいときは、繰り返しDelay Start(スタート予約)ボタンを押し、ご希望の予約時間を設定します。

5.4 洗濯を開始する

Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを押して、コースの運転を開始します。Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンのライトの点滅が止まり、ディスプレイには初期設定の運転所要時間が表示されます。

- コース運転中にいずれかのボタンを押すとディスプレイの“---”マークが点滅しブザー音が鳴ります。(Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを除く)

 洗濯が始まってから約15分後に、以下の工程になります。

- 洗濯物や洗濯物の量に応じて、洗濯物を最短の時間で洗いあがるように自動的に設定が行われます。
- ディスプレイには新たな時間が表示されます。

5.5 洗濯コースを中断する

- Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを押し、一時停止します。ボタンのライトが点滅します。
- Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンをもう一度押すと、洗濯が再開します。

5.6 洗濯コースを変更する

運転中のコースを変更する時は、リセットして下さい。

- コース選択ダイヤルをOffの位置まで回し、コースの運転を中止して本機の電源をオフにします。
- コース選択ダイヤルを回して新たなコースを設定し、選択可能なオプションを変更します。Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを押し、新しいコースを開始します。

 排水は行われません。

5.7 オプションを変更する

設定したコースの開始後も、オプションによっては変更できるものがあります。

1. Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを押し、一時停止します。ボタンのライトが点滅します。
2. オプションの設定を変更します。
3. Start/Pause (スタート / 一時停止) ボタンをもう一度押すと、洗濯が再開します。

5.8 ドアを開けるには

コースやスタート予約を実行中は、ドアがロックされており、ディスプレイにはマークが表示されます。まずStart/Pause (スタート / 一時停止) ボタンを押し、洗濯機を一時停止します。ドアロックマークが消えるまで待ち、ドアを開けます。

ドラム内の水の温度や水位がドアの底面よりも高くなっている場合、ドアロックマークが消えず、ドアを開けることはできません。ドアを開けるには、庫内の水を排水してください。

 緊急時はP.43「緊急時にドアを開ける時」をご覧ください。

5.9 洗濯コースが終了したとき

- 洗濯機は自動的に停止します。
- ブザー音が鳴り、コースの完了をお知らせします。ディスプレイには“End”が表示されます。
- Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンのライトが消えます。
- ドアロックマーク  が消えます。
- 洗濯物を取り出します。ドラムの中が空になっていることを確認してください。
- カビや臭いを防ぐために、ドアを少し開けておいてください
- 蛇口を閉めます。

i 洗濯コースが終了すると、残り時間の表示が急に7分またはそれ以下から0分に減りますが、洗濯物の感知工程で所要時間を長く見積もっていることによるものです。運転時間が洗濯物感知後の想定よりも短くなることがありますが、これは本機の正常な動作によるもので、洗い上がりに何ら影響はありません。

5.10 洗濯終了後に排水するとき

(すすぎストップオプションが設定されている場合)

- 洗濯物がシワになるのを防ぐために、ドラムは一定の間隔で回転します。
- Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンのライトが点滅し、排水が必要であることをお知らせします。ドアロックマーク  は点灯しています。
- ドアはロックされたままです。ドアを開けるには、排水が必要です。

排水するには：

1. Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押します。排水し、設定された最速の脱水速度で脱水します。
必要に応じ、Start/Pause(スタート/一時停止) ボタンを押す前に、Spin ボタンを押して脱水速度を変更します。排水のみ行いたい場合は、No Spin  も設定できます。

Start/Pause (スタート/一時停止) を押し、洗濯を再開します。

2. 運転中のコースが完了し、ドアロックマーク  が消えたら、ドアを開けることができます。
3. コース選択ダイヤルをOffの位置まで回し、本体の電源を切ります。

i 注意

本機は約18時間経つと自動的に排水、脱水します (Woolウールコースを除く)

5.11 自動スタンバイ機能

消費電力を抑えるため、本機は次の場合に自動的に電源が切れます：

- Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押す前に、5分以上何も操作をしなかった場合。
 - 全てのマークとディスプレイが消え、本体の電源がオフになります。
 - Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンのライトがゆっくり点滅します。

i いずれかのボタンを押し、本体の電源を入れます。

- 洗濯コース終了5分後に、本体の電源を切らない場合には、省エネ機能が作動します。
 - すべての表示 (ディスプレイ含む) が消えます。
 - Start/Pause(スタート/一時停止) ボタンのライトがゆっくり点滅を始めます。

i いずれかのボタンを押し、本体の電源を入れます。

- 最後に設定したコースがディスプレイに表示されます。
- 最後に設定したコースを表示する場合は、いずれかのボタンを押してください。
- コース選択ダイヤルを回し、新たな設定を行ってください。

6. ご使用方法 — 乾燥のみ

注意

規定の最大乾燥容量を超えないようご注意ください。

1. 素材に適して、乾燥オプションが設定できるプログラムを選択します。
(P.12-13の表を参照) 洗濯・乾燥モード選択ボタンで、乾燥のみモードを設定します。
2. 洗濯物を一点ずつドラム内に入れます。
3. 洗濯物の種類に応じて最適な乾燥の仕上がりになる最速の脱水工程を設定します。
4. オート乾燥を設定する場合は、Dryness (オート乾燥) ボタンを希望の乾燥レベルになるまで繰り返し押し、ディスプレイに表示します。
(P.15を参照)
5. 乾燥時間をマニュアルで設定する場合は、Time Dry (タイマー乾燥) ボタンを希望の乾燥時間になるまで繰り返し押しします。(P.14を参照)
6. Start/Pause (スタート/一時停止) を押してコースの運転を開始します。残り時間は毎分更新されます。
7. 乾燥コースが終了したとき：
 - ブザー音が鳴ります。
 - ディスプレイに“End”が表示されます。
 - 乾燥ステータスマーク  が点滅します。
 - ドアロックマーク  は付いたままになっています。
 - 本機は約10分間、シワになるのを防ぐため、回転を続けます。
シワ防止工程が完了すると、ドアロックマーク  が消え、乾燥ステータスマーク  の点滅も止まります。

8. コース選択ダイヤルをOffの位置に回し、本体の電源を切ります。
9. 乾燥が完了したら、庫内から洗濯物を取り出してください。

 乾燥工程が終了後は、衣類は高温になっています。安全のために、ドアを開けたままにし、衣類が冷めてから取り出してください。

警告！

衣類のシワや縮みを防ぐため、洗濯物の入れすぎに十分ご注意ください。

追加乾燥

- ・乾燥コースが完了し、洗濯物が湿っている時は、短時間の乾燥を追加してください。
- ・乾燥機能をより快適にお使いいただくために、P.33-34「乾燥について」をご覧ください。

 シワ防止行程中にドアを開ける場合は、Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンを押してください。

7. ご使用方法 — 洗濯と乾燥

7.1 ノンストップコース：

Dryness(オート乾燥)を組み合わせる場合

1. 素材に適して、乾燥オプションが設定できるプログラムを洗濯します。
(P.12-13の表を参照) 洗濯・乾燥モード選択ボタンで、洗濯＋乾燥モードを設定します。
2. 洗濯物を入れ、洗剤や柔軟剤を投入します。
3. コース選択ダイヤルを回し、ご希望の洗濯コースを設定します。
4. 関連するボタンを押してご希望のオプションを設定します。可能な場合は、消費電力を抑え、短時間で乾燥性能を上げるため、推奨された脱水回転速度を下回る設定はお控えください。
5. Dryness (オート乾燥) を押して乾燥の度合いを設定します。ディスプレイには洗濯～乾燥までの合計所要時間が表示されます。(P.15を参照)
6. Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押し、コースを開始します。残り時間は毎分更新され、ディスプレイに表示されます。
7. コースの運転が完了したら、コース選択ダイヤルをOffの位置に回し、本体の電源をオフにします。



乾燥工程が完了後は、衣類は高温になっています。安全のため、ドアを開けたままにし、衣類が冷めしてから取り出してください。

注意

- 運転コースによって選択できる乾燥のレベルが決まっています。
- 軽め  のオプションを設定すると、コースの運転が開始して約15分後に洗濯物の種類や量に応じてディスプレイの所要時間が調整されます。ディスプレイには新しい時間が表示されます。
普通  またはしっかり  を設定すると、ディスプレイの所要時間は乾燥工程が終わって選択した乾燥レベルに達した後に調整されます。例えば洗濯物量が最大容量より少ない場合、残り時間が  より  分に急に減ることがあります。

7.2 ノンストップコース： Time Dry(タイマー乾燥)を組み合わせる場合

1. 素材に適して、乾燥オプションが設定できるプログラムを洗濯します。
(P.12-13の表を参照) 洗濯・乾燥モード選択ボタンで、洗濯＋乾燥モードを設定します。
2. 洗濯物を入れ、洗剤や柔軟剤を投入します。
3. コース選択ダイヤルを回し、ご希望の洗濯コースを設定します。
4. 関連するボタンを押してご希望のオプションを設定します。可能な場合は、消費電力を抑え、短時間で乾燥性能を上げるため、推奨された脱水回転速度を下回る設定はお控えください。
5. Time Dry(タイマー乾燥)ボタンを繰り返し押し、乾燥時間を設定します。ディスプレイには洗濯～乾燥までの合計所要時間が表示されます。
(P.14を参照)
6. Start/Pause (スタート/一時停止) ボタンを押し、コースを開始します。残り時間は毎分更新され、ディスプレイに表示されます。
7. コースの運転が完了したら、コース選択ダイヤルをOffの位置に回し、本体の電源をオフにします。

注意

- 10分間の乾燥を設定した場合、本機では冷却工程のみとなります。
- 選択したプログラムが乾燥と組み合わせできない場合は、ディスプレイに“---”が点滅します。
- シワ防止行程中にドアを開ける場合は、Start/Pause(スタート/一時停止)ボタンを押してください。

 乾燥工程が完了後は、衣類は高温になっています。安全のため、ドアを開けたままにし、衣類が冷めしてから取り出してください。

8. 洗濯と乾燥のポイント

8.1 洗濯について

最大容量

本機で一度に洗濯または乾燥できる洗濯物の量の目安は次のようになります。

木綿、リネン	水を含まない乾燥状態でドラムの3/4が目安(※衣類の厚みや質量などによって異なります。)
合成繊維	ドラム1/2以下
デリケートな衣類、ウール	ドラム1/3以下

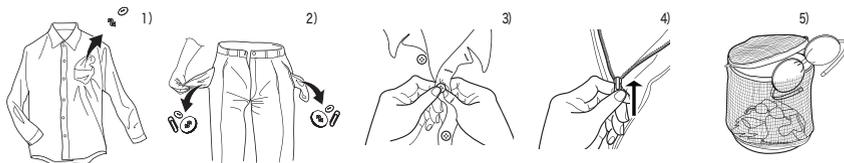
- 水や電気の消費量は、最大容量でコース運転を行う場合に最も効率が上がります。
- 汚れのひどい洗濯物は、量を減らして洗ってください

洗濯物の確認／仕分け

衣類に付いている取扱マークやメーカーの洗濯方法の指示に従って、白物/色柄物、合成繊維/デリケート/ウールなどに分けてください。

i 注意

- 本機の中にヘアピンや安全ピン等の金属物が入らないようにしてください。^{1) 2)}
- 枕カバーのようにボタンやファスナー、ホック、マジックテープがあるものはボタンやファスナーを閉めてください。ベルトや細い紐が付いているものは、結んでください。^{3) 4)}
- ブラジャーやストッキング、その他のデリケートな衣類はスーパー等で購入できる洗濯ネット※に入れ、デリケートコース等で洗濯してください。⁵⁾
※詳しくはP.31「洗濯ネットの使用について」を参照。



- 白い物と色柄物を一緒に洗わないでください。白さが失われていきます。
- 色物を初めて洗う際は色落ちすることがありますので、他の洗濯物と別に洗ってください。
- 頑固なシミは洗濯前に落としてください。
- こびりついた汚れはあらかじめ取り除いてください。もし汚れが残った場合は、専用洗剤またはペースト洗剤などでもみ洗いしてください。
- カーテンは、フックを外すか洗濯用のネットに入れて、特に丁寧に扱ってください。

洗濯温度の目安

i 注意

- 洗濯する前に、必ず衣類のラベルに表示されている適した洗濯温度を確認してください。
- 木綿(コットン)、リネン、色物の衣類を、誤った洗濯温度で洗うと、縮んだり、色落ちて他の洗濯物に色が移染することがあります。

90°C	白物の木綿またはリネンの日常の汚れ(例:茶巾、タオル、テーブルクロス、シーツ等)
60°C 50°C	白物または色物の衣類の通常の汚れ(例:シャツ、パジャマ等)リネン、木綿、合成繊維、軽い汚れの白物木綿(例:下着等)
40°C 30°C 常温	デリケートな製品(例:レースのカーテン)、合成繊維、ピュアニューウール、洗濯機洗い可・縮みなしのラベルがあるウール

■衣類の黒ずみや変色について

『移染』

色落ちするものと一緒に洗濯を行った場合に起こる現象です。色物の色が洗濯中に落ち、他の衣類に色が移ります。

『再汚染』

一度繊維から落ちて水に溶けた汚れが再度繊維に付着するため、薄い灰色系の色になります。再汚染を防ぐために、定期的にドラムを洗浄してください。詳細はP.36をご参照ください。

『汚染』

洗濯槽内に異物(洗濯槽に付着したカビ、汚れ、ポケット内の金属類のさび等)が入り込み、そこから色素等が洗濯物に入り込み、そこから色素等が洗濯物に移ってしまう現象です。

■ウールコースで洗濯するときの注意

Woolmark Apparel Care - Blue



本製品は、WOOL MARKのタグがついた衣類の洗濯に適していることが「ザ・ウールマーク・カンパニー」により承認されています。お洗濯は、必ず、以下および衣類の取り扱い表示、本書(取扱説明書)にそって行ってください。

■ウールの衣類を洗濯されるときは、以下についてご注意ください。

- 「ザ・ウールマーク・カンパニー」の承認を受けた洗剤以外は決して使用しないでください。ウールマークの承認を受けた洗剤のパッケージには  が表示されています。
- 洗濯後は、直射日光が当たらない場所で平干ししてください。吊り干しをすると衣類が伸びるなどのダメージが発生します
- 柔軟剤は使用しないでください。
- すでにダメージがある衣類を洗濯すると、さらにダメージが大きくなる場合がありますのでご注意ください。

■ 洗剤／柔軟剤／漂白剤について

本機は洗剤の過度な泡立ちによる問題、不十分な洗い上がり、および機械の不具合を防ぐために、低泡性洗剤の使用を推奨します。「ドラム式洗濯機対応」と記載がある洗剤は低泡性洗剤です。縦型洗濯機用や石鹼がベースとなった洗剤は使用しないでください。洗剤の過度な泡立ちによるモーターなどの不具合の原因となります。

洗剤や柔軟剤のむだをなくし、環境に配慮してきれいに洗い上げるために、適切な洗剤を正しい使用量でお使いください。洗剤には、生分解性であっても、汚水として大量に排出されると自然界のバランスを崩してしまう物質が含まれていますのでご注意ください。

- ・ 使用する洗剤を選ぶ際は、繊維の種類や白物か色柄物かなどによって適切なものを選んでください。必ず「ドラム式洗濯機対応」の表記を確認してください。
- ・ 洗剤や液体柔軟剤、漂白剤などは、洗濯コースを開始する前にそれぞれの所定の箇所に補充してください。(P.21-22「洗剤や柔軟剤を入れる」を参照)

- ・ 洗剤の種類および使用量は次の要素に応じて選びます。

繊維の種類 (デリケート・ウール・木綿等) / 色 / 洗濯物の量 / 汚れ具合 / 選択温度 / 水の硬度

※水の固さを硬度といいます。硬度についての詳細はお近くの水道局にお問い合わせください。

※ 洗浄温度を40℃以上に設定した場合、洗剤の洗浄効果が上がるため、洗剤メーカーの推奨使用量よりも少ない量で使用できます。泡立ちが多すぎたり、すすぎ後も泡が残るときは、洗剤の投入量を減らしてください。

※ 洗剤の使用量は、P.22の表の洗濯時の使用水量を参考にして調節してください。

- ・ 液体洗剤をご使用の場合は直接ドラムには入れずに、コース開始直前に  マークがついた本洗い用の洗剤投入場所に入れてください。
- ・ せっけん洗剤は使用しないでください。溶け残りや機械の不具合が発生する可能性があります。
- ・ 柔軟剤は洗濯コースを開始する前に、 のマークがついた柔軟剤の投入場所に入れてください。
- ・ 軽いもの、汚れの少ないものを洗濯する際は、洗剤の量を減らしてください。
- ・ 漂白剤は酸素系のものでご使用ください。

※ 塩素系漂白剤はステンレスドラムを腐食させます

- ・ 洗剤類の入れすぎや不適切な洗剤類を使用すると下記の原因となります。
 - ・ 泡がたちすぎる…水もれ、故障
 - ・ 溶けづらい…洗剤ケース・ドラムへの洗剤のこびりつき、衣類の黄ばみ、カビの発生
- ・ **のりづけはできません。**
ドラム内に残ったのりが乾燥時に焦げる恐れがあります。

■ 洗濯ネットの使用について

レースのついた衣類やランジェリー類などの傷みやすいもの、他の衣類を傷めてしまうおそれのあるもの、小さなお子様の靴下などは、市販の洗濯ネット(*)に入れ、他の傷みやすい衣類と一緒に、Delicate(デリケート)コースなど、洗濯物に応じた適切なコースで洗濯を行ってください。

(*)大きな洗濯ネットを使用すると、脱水時に衣類が偏る事で強い振動が発生し、異常な振動を検知してサイクルが停止したり、故障する事があります。必ず、投入する衣類より少しだけ大きな洗濯ネットに入れ、複数に分けて洗濯してください。

■ 毛羽立ちなどの起きやすい衣類について

洗濯または乾燥工程の最中、またはその両方の工程で、スポンジクロス、ウール、スエットシャツなど、繊維によっては毛羽立ち、ドラム内に残った糸くずが他の洗濯物についてしまうことがあります。このトラブルは工業用繊維に多く起こります。糸くずが付着するのを防ぐために、以下のことをお奨めします。

- ・ 毛羽立ちや毛玉の可能性のあるものは、裏返してから洗濯してください。
- ・ 明るい色の繊維製品(新品のスポンジクロス、ウール、特にスエットシャツ)を洗濯または乾燥したあとに、濃い色の製品を洗わないように、またその逆も行なわないようにしてください。この種類の繊維製品は、最初の洗濯のとき自然乾燥を行ってください。
- ・ 洗濯のあと、洗濯とは色の異なる衣類を乾燥をする場合、1回以上のすすぎを行ってドラムを洗浄してください。
- ・ 乾燥が終了したら、空になったドラム、パッキン、ドアの汚れを湿った布で十分にふき取ってください。
- ・ 同じ綿素材の衣類やタオルでも、毛羽落ちしたり、綿ゴミが出る事があります。乾燥工程が終了したら、次の洗濯を始める前に、空になったドラム、パッキンのすき間、ドアガラスなどに残留した綿ゴミを取り除き、湿った布などで拭き取ってからご使用を始めてください。

■ タオルなどのゴワゴワ感について

タオル類は、パイルが寝てしまうことでゴワゴワすることがありますが、これは布地が傷んでゴワゴワするわけではありません。

ふんわりと仕上げるポイント

- ・ 脱水後に30分程度、乾燥を行って下さい。
- ・ 柔軟剤の使用をおすすめします。

■ 洗剤ケース等のひび割れ防止

洗剤ケースのハンドル部分、操作パネル等の樹脂製の部品に液体洗剤が付着したままの状態が時間が経過すると、付着した部分に変色、ひび割れが発生する場合があります。液体洗剤が付着する例として、以下のことにご注意ください。

- ・ 計量カップから液ダレしたものが正面パネルにかかってしまう、あるいは本体に付着する。
- ・ 手指に原液が付着し、その手指で洗剤ケースの開閉を行なう。
- ・ 洗剤ケースの引き出し量が不十分なため、正面パネル部分にかけてしまう。

液体洗剤を使用する際は、洗剤ケースを十分引き出し、洗剤投入部の中央付近に投入してください。もし洗剤が付着した場合は、そのまま放置せずに拭き取ることで、ひび割れを防止することができます。

■振動について

本機は脱水する前に緩やかにドラムを左右に回転させ、ほぐし運転に入ります。この工程で極端な片寄りがない場合は、高速回転による脱水を開始します。洗濯物のバランスに極端な片寄りがあった場合は、振動、損傷の防止のため、脱水を行わずに工程を終了します。このとき、洗濯物は脱水されないままになっていますので、片寄りを修正した上で再度、脱水を行ってください。

洗濯物にわずかな片寄りがある場合は脱水を開始しますが、脱水途中に激しい振動が発生する場合があります。そのような場合は、Start/Pause (スタート/一時停止) を押してドラムの回転を止め、再度、Start/Pause (スタート/一時停止) を押してください。ほぐし運転から脱水を再開するため片寄りが少なくなりスムーズな脱水が行われます (ただし片寄りが全く無くなるわけではありませんので、振動が発生する場合があります)。洗濯物の量が少ない場合には片寄りが発生することがありますので洗濯物の量を確認してください。また、洗濯機が設置されている床の状態によっても振動状態が変化します。床面の仕上げがタイル、フローリング等の滑りやすい表面材の場合にも、振動により洗濯機が移動してしまうことがありますので、ご注意ください。

⚠ 警告



ラグ・カーペット・マット・靴などをドラム内に入れない
詰め物を入れたものをドラム内に入れない (枕・クッション・布団など)
防水性および撥水性のある衣類や発泡ゴムまたはゴムに類似した材料を
含有するものをドラム内に入れない (ウェットスーツ・レインウェア・
アノラック・寝袋・オムツカバーなど)



脱水中に異常振動が発生して、本体や設置場所に損傷を与え、火災・事故・水漏れ・故障の恐れがあります。



ジーンズ・バスローブ・バスタオル等のかさばる物や洗濯ネットに入れたものは、1枚だけで洗わない



他の物と一緒に洗濯してください。脱水中に異常振動が発生して、本体や設置場所に損傷を与え、火災・事故・水漏れ・故障の恐れがあります。

8.2 乾燥について

■乾燥する衣類について

警告

ラグ・カーペット・マット・ベッドカバー・厚手のジャンパーなどの大きな衣類を乾燥させない



詰め物を入れたものを乾燥させない（枕・クッション・キルト・布団・寝袋など）

防水性および撥水性のある衣類や発泡ゴムまたはゴムに類似した材料を含有するものを乾燥させない（ウェットスーツ・レインウェア・アノラック・オムツカバーなど）

乾燥中に発火して火災・事故・故障の恐れがあります。



整髪料やヘアスプレー、除光液、シンナー、ガソリンなど、発火の恐れがある液体がついた衣類を乾燥させない

乾燥中に有害なガスや蒸気が発生、または発火の恐れがあります。

注意



デリケートな洗濯物を乾燥させない

合成繊維のカーテン・絹製品・金属の付いた衣類・ナイロンストッキングなどのデリケートな製品を乾燥させると、洗濯物が痛む恐れがあります。

注意

乾燥機として使用する場合、本機は水冷凝縮原理に基づいて機能します。乾燥中は給水栓は必ず完全に開いた状態にしてください。

また、排水ホースが排水溝または排水のパイプに接続されていることを確認してください。

注意

洗濯物をムラなく乾燥させるために、コース開始時に洗濯物を入れすぎないようにご注意ください。

乾燥する際のポイント

- 濃い色の衣類とタオルなどの明るい色で毛足の長い製品をいっしょに洗うと、濃い色の衣類に綿ぼこりが付着し、洗い上がりがきれいになりません。別々に洗ってください。
- 乾燥後の洗濯物の静電気の発生を防ぐためには、洗濯の際に柔軟剤やタンブラー乾燥用の柔軟剤を入れてください。
※洗剤や柔軟剤、漂白剤などは、洗濯コースを開始する前に、それぞれのケースに入れてください。
- 乾燥後は速やかに洗濯物を取り出してください。
- 水分を多く含みやすい綿のタオルなどは、少量の場合(0.5Kg以下)、脱水時の遠心力でドラムに張りついたまま乾きが悪くなることがあります。そのため、洗濯と乾燥のノンストップコースではなく、洗濯と乾燥を分け、脱水後に一度洗濯物をほぐしてから乾燥運転することをおすすめします。

衣類の表示

乾燥の設定は、メーカーのラベル表示に従って行ってください。

-  = タンブル乾燥可
-  = 高温乾燥
-  = 低温乾燥
-  = タンブル乾燥不可

乾燥コースの所要時間について

乾燥時間は次により異なります。

- 最終脱水の回転速度
- 設定した乾燥レベル(強め、普通、弱め)
- 洗濯物の種類
- 洗濯物の量

時間設定ができる乾燥コースの平均的な乾燥時間を P.14「Time Dry (タイマー乾燥)」の“タイマー乾燥オプションのガイドライン”に記載しています。何度かお使いになり、繊維の種類ごとに適したコースをお選びください。

9. 国際洗濯表示

i 以下のマークは衣類の表示タグに表示されています。
洗濯の際にご参照ください。

 ごしごし洗い	 液温は95℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる	 液温は60℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる	 液温は40℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる	 液温は30℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる	 手洗いのみ	 家庭での洗濯禁止
 デリケート洗い		 60	 40	 30		
 塩素系漂白	 塩素系漂白可		 塩素系および酵素系漂白剤の使用禁止			
 アイロン	 底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げができる	 底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げができる	 底面温度110℃を限度としてアイロン仕上げができる	 アイロン禁止		
 ドライクリーニング	 すべての溶剤によるドライクリーニングができる	 パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる	 石油系溶剤によるドライクリーニングができる	 ドライクリーニング禁止		
 乾燥	 平干しがよい	 しずく干しがよい	 吊り干しがよい	 タンブル乾燥ができる (排気温度上限80℃)	 低い温度での タンブル乾燥ができる (排気温度上限60℃)	 タンブル乾燥禁止

10. お手入れとクリーニング

警告!
お手入れの際は必ず給水栓を閉めて電源プラグをコンセントから抜くか、専用ブレーカーを落とす
事故・ケガ・感電・ショート の恐れがあります。
お手入れの際に本体各部に直接水をかけない
火災・事故・ケガ・感電・故障 の恐れがあります。

10.1 製品表面のお手入れ

石鹸とお湯のみを使用してお掃除してください。表面はしっかり乾かして下さい。

注意!
アルコール、溶剤、化学薬品などは使用しないで下さい。

10.2 スケール（水垢）除去

一般的に、お使いの水には石灰分が含まれています。スケール洗浄剤を定期的に使うことで水垢が付くことを防ぎます。スケール洗浄剤は洗剤メーカーの指示に従い、洗濯とは分けてご使用ください。このお手入れは石灰沈着を防ぎます。

また、すべてのAEG洗濯乾燥機に対応する庫内洗浄剤を販売しております。詳細はAEGのオフィシャルホームページをご覧ください。

<http://www.aeg-jp.com>

10.3 毎日のお手入れの後は

本機の使用後は、ドアはしばらく開けたままにしておいてください。カビの発生やドラム内に臭いがこもるのを防ぎ、ドアのゴムパッキンを長持ちさせることができます。ゴムパッキンの内側に溜まった水分は、雑巾などで拭き取ってください。



10.4 ドラムの洗浄

低温洗濯を行うと、ドラム内に溶け残った洗剤が蓄積されやすくなり、移染による黒ずみやドラム内の異臭の原因となります。これらを予防するために、必ず定期的にドラム(タブ)を洗浄してください。

ドラムのお手入れの方法：

- ドラム内に洗濯物は入れずに空の状態にします。
- ダイアルを回し、Tub Cleanを選びます。
- Start/Pause (スタート/一時停止) を押し、Tub Cleanコースを開始します。

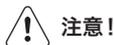
※このプログラムは、ドラム(タブ)内部を洗浄するために、水温が約60°Cになります。

※洗濯槽専用クリーナーは、ドラム(タブ)の汚れがきれいに取れない場合にのみお使いください。



警告！

酸素系の洗剤と塩素系の洗剤は決して同時に使用しない/塩素系の洗剤と食酢・アルコール・アンモニア等を同時に使用しない
有害なガスが発生します。混ぜてしまったときはできるだけ早くその場を離れ、刺激臭が収まるまで近づかないで下さい。



注意！

市販の洗濯槽クリーナーをご使用になる場合は、以下の点にご注意ください。

※洗濯槽専用クリーナーは市販のドラム式に対応したステンレス槽/プラスチック槽両用のものをご使用下さい。

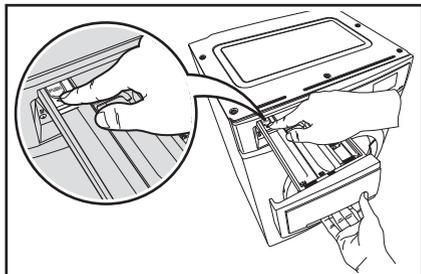
すべてのAEG洗濯乾燥機に対応する庫内洗浄剤を販売しております。詳細はAEGのオフィシャルホームページをご覧ください。

<http://www.aeg-jp.com>

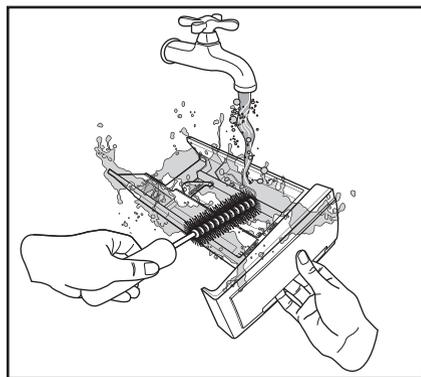
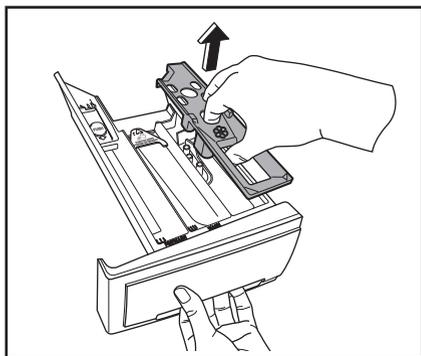
10.5 洗剤ケースの清掃

洗剤ケースを定期的に清掃してください。

レバー (PUSH) を押して、洗剤ケースを引き出します。水道水で洗い流し、洗剤かすを取り除いてください。

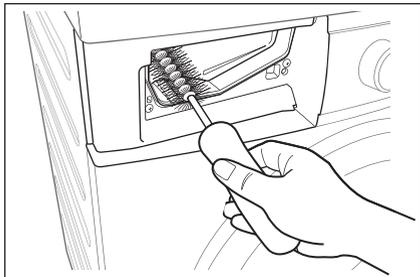


液体柔軟剤用のケースの上部を取り外すと清掃しやすくなります。



10.6 洗剤ケースくぼみの清掃

洗剤ケースを引き出したら、小さなブラシを使って凹みを洗い、洗剤の付着物を全て取り除いてください。ケースを元に戻し、すすぎコースを衣類を入れずに運転します。



10.7 異物トラップの清掃

次の場合は異物トラップの清掃をしてください。

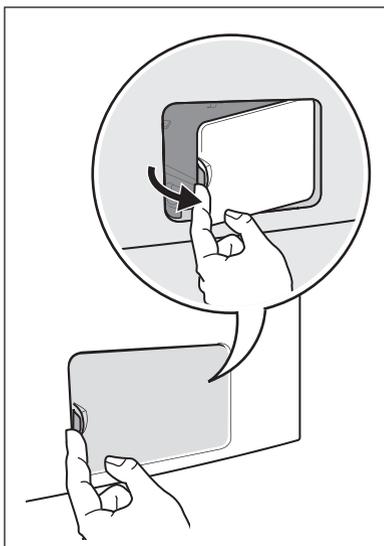
- 排水されない。
- ドラムが回転しない。
- 異物トラップが詰まり、異常な音がする。
- ディスプレイに排水不良が原因のアラームコードが表示される。

警告！

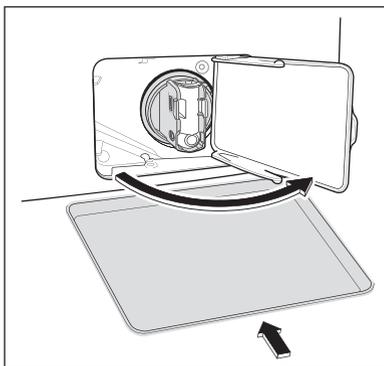
1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 洗濯機をご使用中は異物トラップを取り外さないでください。庫内に溜まっている水が熱い場合は異物トラップの清掃をお控えください。清掃する前に水が冷えていることを確認してください。

排水ポンプを清掃する：

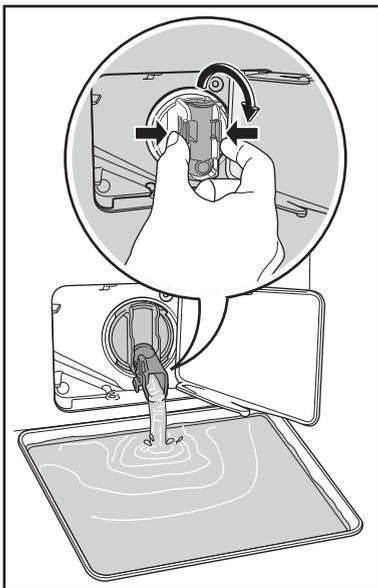
1. 異物トラップカバーを開けます。



2. 出てくる水を受けるためにドアの内側にタオルを敷き、排水ポンプの凹部の下に容器（トレイ）や厚手のバスタオルなどを置きます。



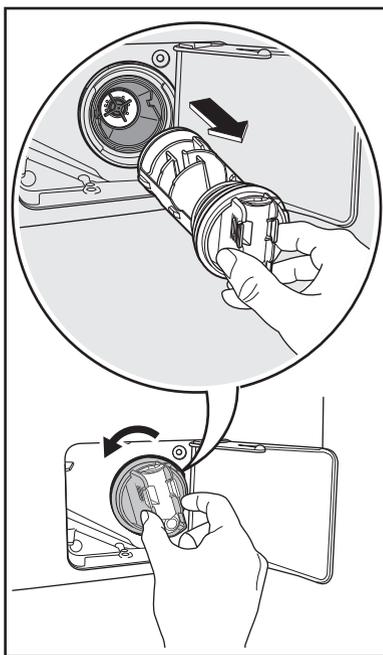
3. 2つのレバーを押し、排水管を手前に引いて排水します。



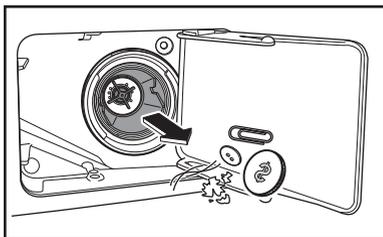
4. 容器がいっぱいになったら排水管を戻して、容器の水を捨てます。異物トラップから水が出なくなるまで、手順3と4を繰り返します。



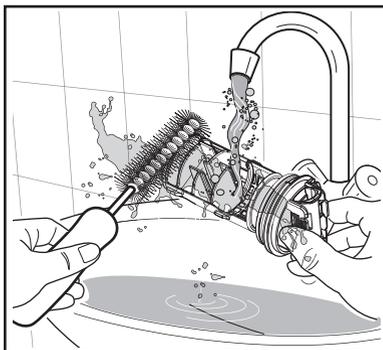
5. 排水管を戻し異物トラップを反時計回りに回して外します。



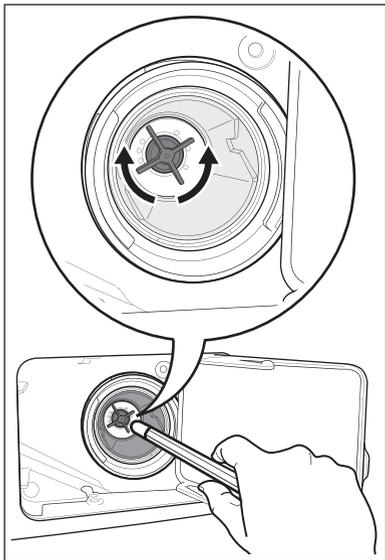
6. 異物トラップから綿ほこりや異物を取り除きます。



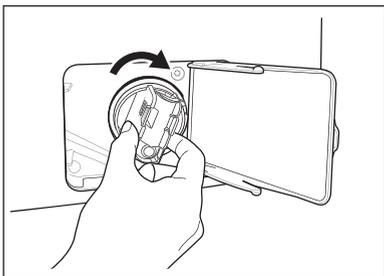
7. 異物トラップを水道水で清掃します。



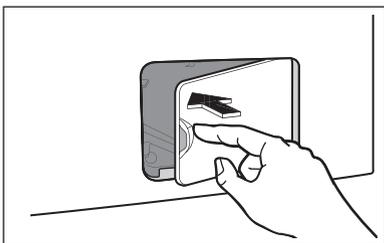
8. ポンプの羽根が回転することを確認します。回転しない時は、エレクトロラックス お客様サポートにご連絡ください。



9. 異物トラップを本体に戻します。漏水しないよう、異物トラップがしっかりと閉まっていることを確認します。



10. 異物トラップのドアを閉めます。

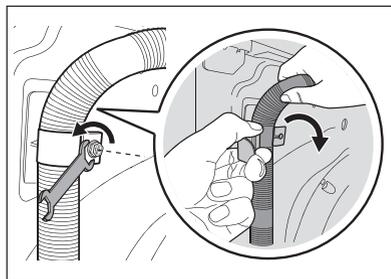


10.8 凍結防止

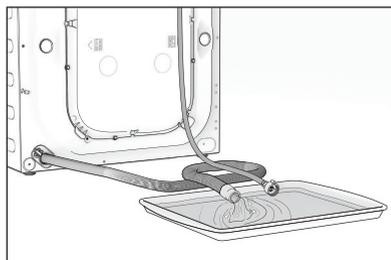
気温が0°Cを下回る可能性のある地域に洗濯機を設置した場合は、給水ホースを排水ホースに残っている水を抜いてください。

非常排水

1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。蛇口を閉めます。
2. 給水ホースを取り外します。
3. 排水ホースを背面のガイドから外し、差し込まれている排水管から外します。



4. 排水ホースと給水ホースの先端を容器に入れ、水を抜きます。



5. 水が出なくなったら、給水ホースと排水ホースを取り付けます。

⚠ 注意

再び洗濯機を使用する前に、気温が0°C以上あることを確認してください。

11.故障かな？と思ったら

11.1 起こりうる不具合

不具合が起きた際、専門技術者に連絡をしながらも簡単に解決できるような単純なお手入れ不足やミスが原因になっていることがあります。エレクトロラックス お客様サポートにご連絡いただく前に、リストに従って問題の原因や解決方法をご確認ください。

不具合が解消した場合、Start/Pause（スタート/一時提示）ボタンを押して運転中のコースを再開してください。リストを全て確認しても問題が解決しない際は、エレクトロラックス お客様サポートにご連絡ください。



警告！

確認前に、本機の電源を切ってください。

アラームコード：

E10	水がたまらない。
E20	排水しない。
E40	洗濯機のドアが開いている、または正しく閉まっていない。ドアをご確認ください！
E40	電気供給が不安定である。定期的に電気が供給されるまでお待ちください。
E91	洗濯機の電子部品に通電していない。電源のオン/オフを再度行ってください。

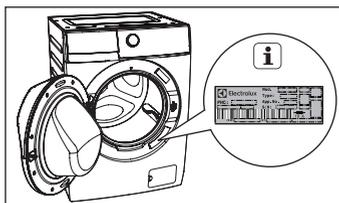
問題	考えられる原因	解決方法
コースがスタートしない	ドアが閉まっていない。(コード：E40)	ドアをしっかり閉めてください。
	電源プラグがしっかりコンセントに接続されていない。	電源プラグをコンセントにしっかり挿し込んでください。
	ブレーカーがOFFになっている。	ご家庭の電気設備をご確認ください。
	Start/Pauseボタンを押していない。	Start/Pauseボタンを押してください。
	Delay Start（スタート予約）が設定されている。	コースをすぐに開始するには、Delay Start/スタート予約を解除してください。
	電源が200Vでない。(E90など)	本機設置マニュアル指定の通り、電源が200Vおよびアース接地されているか確認してください。
洗濯機に水が溜まらない	蛇口が閉まっている。(コード：E10)	蛇口を開けてください。
	給水ホースが押しつぶされている、またはねじれている。(コード：E10)	給水ホースの接続を確認してください。
洗濯機に水が溜まるが、すぐに排水されてしまう	ドアが正しく閉まっていない。(コード：E40)	ドアをしっかり閉めてください。
	排水ホースの位置が低すぎる。(コード：E10)	本機付属の設置マニュアルで、設備に関する情報をご確認ください。
排水しない、同時に/または脱水しない	排水ホースが押しつぶされている、またはねじれている。(コード：E20)	排水ホースの接続を確認してください。
	異物トラップが詰まっている。(コード：E20)	異物トラップを掃除してください。
	Rinse Hold（すすぎストップ）機能がオンになっている。	Start/Pauseボタンを押して、洗濯コースを続行してください。
	ドラム内の洗濯物が均一になっていない。	洗濯機を一時停止し、洗濯物の片寄りを手で均一にしてください。

問題	考えられる原因	解決方法
床が濡れている	洗剤を入れすぎた、または洗剤が合わない(泡が多く出た)	洗剤量を減らし、適したタイプの洗剤をご使用ください。P.30 参照。
	給水ホースの連結部から水漏れしていないか確認してください。水はホースから流れ落ちるため、容易に見つからない場合があります。ホースが湿っていないか確認してください。	給水ホースの接続をご確認ください。
	排水ホースが損傷している。	エレクトロラックス お客様サポートにご連絡ください。
洗い上がりに満足できない	使用した洗剤が十分でないか、適切ではない。	洗剤量を増やすまたは別の洗剤をご使用ください。P.30 参照。
	洗濯の前になごなシミを除去してなかった。	洗濯前になごなシミを除去する専用の漂白剤をお使いください。
	温度が適切でなかった。	洗濯水温が適切か、ご確認ください。
	洗濯物が多すぎる。	洗濯物の量を減らしてください。
ドアが開かない	コースが運転中。	運転が終了するまでお待ちください。またはコース選択ダイヤルをOffにし、5秒後にダイヤルを他のプログラムに設定してください。
	庫内に水が溜まっている。	ドアを開けるには排水が必要です。P.23「ドアを開けるには」参照。
	本機の不具合が原因の可能性が あります。	エレクトロラックス お客様サポートへご連絡ください。ドアを開けなければならないときはP.43「緊急時にドアを開けるときの」を参照ください。
	ドラム内が熱い為、セーフティー機能によって開かない。	ドラム内が冷めるまでお待ちください。
洗濯機が振動する、または異常な音がする	本体が水平調整されていない / シッピングボルトが外されていない。	本機が設置面に対し水平か、またはシッピングボルトが取りはずされているかをお確かめください。詳しくは本機付属の設置マニュアルをご覧ください。
	ドラム内の洗濯物が均一ではなく片寄っている。	洗濯機を一時停止し、洗濯物の片寄りを手で均一にならしてください。
	洗濯機が正しく設置されていない。	詳しくは本機付属の設置マニュアルの“本製品設置前の準備”をご覧ください。
	床が水平でない。例:床が木製など	調整脚を使い、本機が水平になるようにしてください。
	ドラム内の洗濯物が少なすぎた。	洗濯物が少ない為、脱水時に衣類の片よりが発生していると考えられます。洗濯物の量を増やすか、コースを一時停止して衣類をほくしてください。
洗濯時間がディスプレイの表示よりも長い	洗剤が多すぎる。	P.30「洗剤 / 柔軟剤 / 漂白剤について」を参照ください。
	庫内のバランスが悪い。	洗濯物の片寄りを均一にし、脱水工程を再び行ってください。
洗濯時間がディスプレイの表示よりも短い	洗濯機が洗濯物の量に応じて、新しい運転時間を計算します。	
ドラム内に水がないように見える	本機は洗い上がりに影響せず最小の水量で経済的な運転を行います。	

問題	考えられる原因	解決方法
脱水がすぐに始まらない、または脱水しない	ドラム内の洗濯物が片寄って均でない場合、脱水などの工程で本機のアンバランス検知機能が作動して停止することがあります。(この動作は複数回繰り返す事があります。)洗濯が中断されていた場合は、ドラム内に水が入っていない事を確認してからドアを開け、洗濯物をほぐしてから、再び手で脱水コース、もしくはすすぎを選択し、再開してください。	一時停止して洗濯物の片寄りを均一にしてください。
乾燥ができない。または、正しく運転しない	一部の洗濯コースでは、続けて乾燥コースを選択できません。	衣類のタグを確認し、適した洗濯コースおよび乾燥コースを選択してください。
	蛇口が開いていない。(コード: E10)	蛇口を開いてください。
	異物トラップが詰まっている。(コード: E20)	異物トラップを掃除してください。
	洗濯物を入れすぎている。	庫内の洗濯物を減らしてください。
	設定した乾燥コース、時間、乾燥レベルが洗濯物に適していない。	洗濯物に適した乾燥コース、時間、乾燥レベルを設定してください。
	給湯接続されている。	本機は乾燥時に水を給水し、熱く湿った空気を熱交換して水滴にし、排水を行う水冷凝縮方式を採用しています。性能を十分に発揮するために、給水接続に切り替えてください。
	洗濯物がドラムに張りついている。	少量の綿のタオルや衣類、洗濯物の量が少ない(0.5Kg以下)場合、脱水の遠心力で洗濯物がドラムに張りついて乾きが悪くなる場合があります。P.34を参照ください。
ディスプレイに表示される時間が乾燥工程終了後、30分以上フリーズする	本機は洗濯物の種類や重さに応じて乾燥工程を最適化します。繊維の種類や吸水率により異なります。	この現象は本機の不具合ではなく、正常に稼働しています。洗い上がりに支障はありません。



- ・問題の原因が分からないとき、または解決できないときは、エレクトロラックス お客様サポートにご連絡ください。
- ・お電話の前に、ドア内側の銘板に記載されている、型名・製造番号・購入日をご確認いただき、エレクトロラックス お客様サポートにお伝えください。



11.2 緊急時にドアを開けるとき

停電や本機に異常が発生して緊急停止した場合、洗濯機のドアは基本的に閉まったままとなります。停電の場合は、復旧後に引き続きコース洗濯が再開されます。本機に異常が生じてドアが閉じたままの場合、緊急解除機能を使ってドアを開けることができます。

ドアを開ける前に：

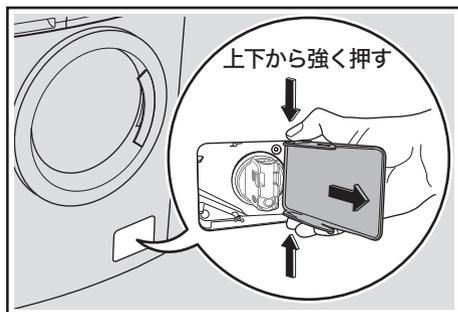
! 警告！

- 水温と洗濯物が熱くないか確認し、冷えるまで待ってください。
- ドラムが回転していないことを確認してください。回転している際は、止まるまでお待ちください。
- ドラムの中の水位が高すぎないよう、ご確認ください。高すぎる場合は緊急排水を行ってください。

※これら3つのいずれかの条件が当てはまる場合、ドアは開きません。

ドアを開けるには、次の手順に従ってください：

1. コース選択ダイヤルをOffにして電源を切ります。電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 図のように異物トラップのカバーを外します。



3. 細長い鋭利な金属の棒で緊急解除トリガーを下に下げ、同時にドアを開けてください。
4. 洗濯物を取り出します。
5. 異物トラップのカバーをもと通りに閉めます。



12. 環境への配慮

12.1 梱包材について



♻️マークのついた梱包材はリサイクル可能です。

>PE<=ポリエチレン
>PS<=ポリエチレン発泡体
>PP<=ポリプロピレン

使用されているこれらプラスチック類は正しく分別することでリサイクルが可能です。

12.2 廃棄処分にあたって

廃棄処分する際は、お住いの自治体で定められた処分場に廃棄してください。



✖️マークが付いている製品や梱包材は家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。

家電製品のリサイクル業者にお渡しください。

本機を正しく処分することが、適切に処理されなかった場合にもたらす環境や人体に及ぼす悪影響を未然に防ぐことにつながります。

本機のより詳しいリサイクル情報は、お住いの地区の市役所、廃棄物処理担当部局、またはご購入の販売店にお問合せください。

12.3 環境保護のためのヒント

水と電力を節約し環境保護に貢献するため、以下のヒントを参考にしてください。

- 洗剤、水、時間を節約し環境を守るために、通常の汚れの洗濯物は、予備洗いを行わずに洗ってください。
- 洗濯物を本機の既定の範囲内でまとめて洗濯することで、本機をより経済的に稼働させることができます。
- 洗濯の前に、シミや部分的な汚れを取っておくことにより、洗濯物を低温で洗うことができます。
- 水の硬度や汚れの程度、洗濯物量に合わせて、洗剤量を量ってご使用ください。

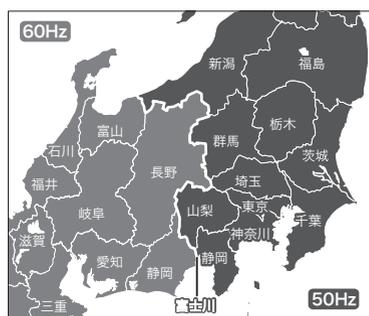
■水漏れを防ぐために

水漏れ防止のため、日頃から以下の内容をお守りください。

- 泡だちの少ない洗剤をご使用ください。泡がたちすぎ、ドラム内が泡でいっぱいになってしまうと、この泡が洗剤ケースに逆流したり、あふれて水漏れの原因になることがあります。お使いになる洗剤は「ドラム式洗濯機対応」の表記があるものをお選びください。
- 洗剤を入れるときは必ず計量スプーンで計り、適量をご使用ください。
- 洗剤ケースに洗剤の溶け残りがないようにしてください。洗剤の入れすぎにつながり、泡立ちすぎの原因となります。
- 漂白剤も入れすぎると泡が立ちますのでご注意ください。
- 給水蛇口からの水のしたたり、排水口接続部の排水ホースの抜け、排水ホースの詰まりによる逆流がないかをご確認ください。洗濯されるときに、時々蛇口や排水ホースの差込口あるいは床等に水滴がついていないかをご確認いただき、水漏れがあった場合は水道栓を締め、エレクトロラックス お客様サポートにご連絡ください。
- 異物トラップを正しく取り付けてください。異物トラップがしっかり閉められていない場合、すきまから水が漏れます。
- ガラスドアとパッキンの間に洗濯物や異物を挟んだまま洗濯を行うとパッキンが破れ、水漏れが起きます。

■ 転居されるときは

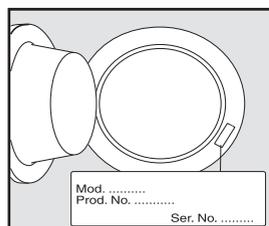
本製品は50Hz/60Hz別定格です。したがって50Hzの製品は、60Hzの周波数帯では正常に動きません。電波周波数が変わる地域へ転居される場合は、製品をお買い上げの販売店にご相談ください。



【電波周波数 50Hz/60Hz地区】

■ 製品番号(PNC)および製造番号(S.N.)のご確認

上記番号は、ガラスドア内側の銘板に記載されています。



製品のリサイクルについて

洗濯機や衣類乾燥機はゴミとして廃棄できません。

 ゴミの減量や資源の有効活用を図るため、洗濯機・衣類乾燥機・冷凍庫・冷蔵庫・エアコン・テレビは平成13年4月に施行された家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）に基づき、製造メーカーによってリサイクルされます。

- ・ お客様が買い替えをするお店か、お買い求めいただいたお店に、取引をご依頼ください。
- ・ 家電リサイクル法では、消費者は家電メーカーがリサイクルする料金（リサイクル料金）と家電販売店が引き取り場所まで運ぶ収集・運搬料金の負担をする事と決まっています。
- ・ 販売店への引取の依頼が出来ない場合には、処分方法をお住まいの自治体のリサイクル担当窓口にお問い合わせください。
- ・ 本機を他の人に譲渡されるときや信頼できるリユース(中古)ショップに買い取って貰うときは必ず、取扱説明書、設置マニュアルを一緒にお渡しください。設置マニュアルがないと正しい設置が出来ません。

家電リサイクル法

検索

警告



洗濯機を資源リサイクルに出す際は、電源コードを切断しドアを外す

これはお子さまが本機に閉じ込められる事故など（窒息する危険）を防止するためです。譲渡や買い取って貰うときは野外に仮置きしないですみやかに引き渡してください。ドアを外すには30番のトルクスドライバーが必要です。

禁止

回収業者に絶対に渡さない



廃棄物処理法に基づく「一般廃棄物収集運搬業の許可」又は「市町村の委託」を受けた回収業者でも洗濯機・衣類乾燥機を回収する事は出来ません。家電リサイクル法違反になります。※他の家電製品のリサイクルとは対応が異なりますのでご注意ください。

アフターサービスおよび修理規定

- アフターサービスは、日本国内居住のお客様に限り対応させていただきます。
- 一般家庭において、取扱説明書・設置マニュアル・本体貼り付けラベルなどの注意書きにそって正常に使用されたにもかかわらず故障した場合は、本規定により出張修理をさせていただきます。

① 保証期間中の場合

- 本製品の保証期間は、お買い上げの日から3年間です。保証期間を有料で2年間または7年間延長することができます。詳細はエレクトロラックス お客様サポートまでご連絡いただくか、ホームページをご覧ください。
- 技術者が伺った際に、製品保証書(P.51)もしくはお買い上げ日の分かる納品書をご提示ください。ただし、保証期間内でも有償となる場合がありますので、事前に、必ず本修理規定③をご覧ください。
- 販売店などが独自に定める延長保証(保険)などには対応できません。直接、保険を販売する事業者もしくは販売店にご相談ください。弊社では一切の責任は負いかねます。
- 弊社では、製品修理以外の一切の責任は負いかねます。

② 保証期間が過ぎている場合

- 修理が可能な場合には、ご希望により出張修理をいたします。(※)
※ 点検した際に、修理不能と診断される場合もありますので、予めご了承をお願いします。

③ 保証期間中でも以下の場合は有償修理、もしくは修理をお断りすることがあります。

- 1) 業務用・医療機関や介護施設など・車両や船舶などへの搭載・屋外での使用・共用スペースに置かれている場合など一般家庭以外の環境で使用された場合の故障および損傷
- 2) 使用上の誤りによる故障、不当な修理や改造などによる故障および損傷
- 3) 本製品付属の設置マニュアルが指定する方法以外での設置状況が原因と思われる不具合や故障および損傷など
- 4) お買い求め後の取り付け場所の移動、落下等による故障および損傷
- 5) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変・塩害・公害や異常電圧・指定外の使用電源などによる故障および損傷
- 6) 離島および離島に準ずる遠隔地では、修理の訪問に日数を要したり、対応が出来ない場合があります。訪問が可能な場合でも、保証期間の有無に限らず、発生する費用については、交通費の実費をご負担いただきます。
- 7) 製品保証書または納品書などにお買い上げ日の記載がないもしくは字句を書き換えられた場合
- 8) 製品の取り扱い説明など、故障以外での出張訪問
- 9) 本製品の周波数仕様の変更(50Hz→60Hz/60Hz→50Hz)については、保証対象外とさせていただきます。
- 10) 使用中に生じた傷などの外観上の変化

④ 贈答や転居される場合

アフターサービスについては、事前に販売店もしくはエレクトロラックス お客様サポートにご相談ください。

修理のご依頼について

修理を依頼される前に、本書内 P.40『故障かな？と思ったら』に従ってお調べ頂き、それでも異常がある場合は…

- ① 使用を中止し、必ず給水栓を閉めてから電源プラグを抜くか、本機専用の単独ブレーカーを落とし、お買い上げの販売店またはエレクトロラックス お客様サポートまでお問い合わせください。
- ② 製品保証書(P.51)を事前にご用意頂き、モデル名・製品番号・製造番号・お買い上げ日・出来る限り詳しい故障内容(電源自体が入らない・エラー番号が出るなど)を、販売店もしくはエレクトロラックス お客様サポートにお知らせください。

※製品保証書は、本書に明示した期間、修理規定に従って修理をお約束するものです。従って、製品保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間終了後の修理などについてご不明な点があれば、販売店、エレクトロラックス お客様サポートにご相談ください。

■補修用性能部品について

i 重要



当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組みについて

①出張費	製品の設置現場まで技術者が訪問する際の費用となります。別途、高速料金、駐車料金をいただく事があります。
②技術料	技術者が、点検・診断・部品交換などを行う際の弊社の定める修理技術工賃です。
③部品代	製品の修理・補修・その他部材などを使用した際の部品代金です。

商品の情報・設置・お取り扱いについてのご相談は	修理に関するご相談・お申し込みは
● TEL : 0570-062-888 (ガイダンス後に3番を押してください)	エレクトロラックス お客様サポート ● フリーダイヤル : 0120-54-0202

- 出張修理のご用命は弊社ホームページからもお申し込み頂けます。
- 修理のご依頼について”の②に記載されている情報を、お申し込みの際に記載してお問い合わせください。

仕 様

品 名	ビルトイン洗濯乾燥機 (50Hz/60Hz)	
型 名	AWW8024D3WB / AWW8024C7WB	
設 置 方 法	ビルトイン	
定 格 電 圧 ・ 定 格 周 波 数	単相200V 50/60 Hz	
定 格 消 費 電 力	洗濯:1500 W / 乾燥:1000 W	
洗 濯 方 式	ドラム回転式	
乾 燥 方 式	水冷式除湿+熱風ファン	
標 準 使 用 水 量	洗 濯 時	最大97L* *Cottons(木綿)/8Kgの場合
水 道 水 圧	最 大 / 最 小	0.8 MPa / 0.05Mpa
最 大 洗 濯 容 量		8 kg
最 大 乾 燥 容 量		5 kg
外 形 寸 法 (幅 × 奥 行 × 高 さ)		599 mm × 570 mm × 817 mm
開 口 寸 法 (幅 × 奥 行 × 高 さ)		600 mm 以上 × 600 mm 以上 × 820 mm
重 量		65.0 kg

愛情点検 長年ご使用のビルトイン洗濯機の点検を！

	<p>こんな症状は ありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● 電源コードに深いキズや変形がある ● 焦げくさい臭いがする ● 床面にいつも水が溜まっている ● ビリビリと電気を感じる ● その他の異常や故障がある
	<p>使用中止</p>	<p>このような症状のときは、故障や事故防止のため使用を中止し、すぐに給水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜くか、本機専用ブレーカーを落として、必ずお買い求めの販売店、またはエレクトロラックス お客様サポートに点検・修理をご相談ください。</p>

製品保証書

品名	ビルトイン洗濯乾燥機 (50Hz/60Hz)	モデル名	AWW8024D3WB AWW8024C7WB
※製品番号 PNC	AWW8024D3WB 50Hz : 914 900 981 AWW8024D3WB 60Hz : 914 900 982 AWW8024C7WB 50Hz : 914 900 983 AWW8024C7WB 60Hz : 914 900 984 【注】数字のみで9桁～11桁の番号です。	※製造番号 S.N.	【注】数字のみで8桁の番号です。
※お名前			
※ご住所・電話番号	〒 () -		
※お買い上げ日	年 月 日	※取扱販売店名 / 住所 / 電話番号 印	
保障期間	(お買い上げ日より) 3年		

- 本書は、お買い上げ日より保証期間中に故障が発生した場合に、修理規定に従い無償修理を行う事をお約束するものです。
- 修理規定に記載された内容を必ずお読みいただき、本書と共に販売店が発行したお買い上げ日を証明できる書類（納品書、領収書など）を保管してください。（※印欄が不明の場合、修理規定に従い無効となる場合があります）
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 販売店の印やお買い上げ日が記載されていない場合は、お客様にて情報をご記入ください。
- 修理をご依頼の際は、お買い求めの販売店、またはエレクトロラックス お客様サポートへお申込みの際に、本書の※印欄の内容ならびに故障の状況をできる限り詳しくお伝えください。



Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社

エレクトロラックス お客様サポート

フリーダイヤル : 0120-54-0202

電話受付時間 : 月～金曜日 9:00AM ~ 5:00PM

※土日祝日および年末年始はお休みさせていただきます。

※午前中は大変込み合いますので、比較的つながりやすい午後におかけください。

<http://www.aeg-jp.com>

